

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 13日
住 所 川口市金山町3-15 2F 5号
県内企業等の名称 有限会社カイト
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 哲生

有限会社カイト はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「環境に配慮した販促品を通し、企業価値の向上に取り組んでいく」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リサイクルアクリルの使用率を増加させる。 また、データ保管、受け渡しのペーパーレス化を促進する。 <(現状値)2022年の数値> ①リサイクルアクリル使用率:15%(12万個/80万個) ②紙使用枚数:2,000枚(データ化50%)	<2030年に向けた指標> ①50% ②0枚(データ化100%) <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②1,200枚(データ化70%)
社会	社員参加型・社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①街の美化活動:12回/年 のべ30人 ②小学生以下を対象としたリサイクル販促品製造体験:1回/年 のべ5人参加	<2030年に向けた指標> ①36回/年 のべ90人 ②6回/年 のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①24回/年 のべ60人 ②3回/年 のべ15人参加
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の管理職割合:0%(0人/4人) ②高齢者(60歳以上)の雇用比率:10%(1人/10人)	<2030年に向けた指標> ①50% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 13日
住 所 八潮市中央二丁目1番地17
県内企業等の名称 株式会社大広電気
代表者役職 氏名 代表取締役 熊田秀明

株式会社大広電気 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

幅広い分野で将来を見据えた提案を心掛け、何事も一つ一つ誠実に取り組むことを企業理念に掲げ、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に配慮し、DXなどによるペーパーレス化の推進及び省エネ機器導入やこまめな節電行動による電気使用量の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①用紙使用枚数:99,500枚/年 ②電気使用量:36,875kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①20%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②5%削減
社会	社会貢献活動の一環として、「彩の国ロードサポート」へ参加する。 <(現状値)2022年の数値> ロードサポートへの参加:2回/年 延べ2名参加	<2030年に向けた指標> 12回/年 延べ14名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年 延べ6名参加
経済	事業拡大につなげるため、技術力向上及びスキルアップ等資格取得補助を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 1級電気工事施工管理資格取得者:9人 (17人中9人)	<2030年に向けた指標> 13人 <取組開始3年後に向けた指標> 11人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 13日
住 所 川口市栄町2-1-22
県内企業等の名称 有限会社花ぜんセレモニー
代表者役職氏名 代表取締役 関 有孝

有限会社花ぜんセレモニー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「お客様を最優先する、最善の奉仕企業を目指します」であり、当社の施設『fーリビング』のfはフューネラル(葬儀)、フラワー、ファミリー、フレンド等様々な意味を持つ。これらはSDGsの理念と同じ方向性であり、当社はパートナーシップ、お客様最優先の方針で一人ひとりが誠実に事業活動を進め、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社屋や施設の電球をLED化し、電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①LED化率:0%(0室/4室) ②電気使用量:28,980kwh/年	<2030年に向けた指標> ①50% ②2022年比 25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②2022年比 13%削減
社会	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性従業員数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 女性従業員数:1名/7名	<2030年に向けた指標> 4名 <取組開始3年後に向けた指標> 2名
経済	人形供養祭、写真撮影会の開催を通じて終活についての理解度向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> 催事参加人数:180名/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 15%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 13日
住 所 埼玉県八潮市二丁目419
県内企業等の名称 根津鋼材株式会社 八潮事業所
代表者役職氏名 所長 前島 洋史

根津鋼材株式会社 八潮事業所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「心の通いあう信頼される経営」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DXの推進によりペーパーレス化を図り、省エネ機器(トッランナー形キュービクルの機械更新)の導入などによりエネルギー使用量を削減することで環境に配慮する。 <(現状値)2023年の数値> ①ペーパー使用量:5万枚/年 ②エネルギー使用量:159,383kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①90%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①70%削減 ②20%削減
社会	従業員の労働負荷軽減のため時間外労働時間を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 平均時間外労働時間:15.5時間/月	<2030年に向けた指標> 10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 12時間/月
経済	積極的な資格取得支援を行い、社員のスキルと意欲向上を目指し、取引数増加につなげる。 <(現状値)2023年の数値> ①特殊鋼販売技師3級:3人 ②QC検定(品質管理検定)3級:4人 ③クレーン運転士免許:2人 ④新規顧客獲得:5社/年	<2030年に向けた指標> ①6人 ②8人 ③4人 ④30社/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②6人 ③3人 ④15社/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 14日
住 所 さいたま市大宮区上小町940
県内企業等の名称 千代田工営株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 吉田耕之

千代田工営株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『基礎杭を通じて「人の生命と財産を守る」をコンセプトとして、技術と技能を錬磨し礼儀の正しい技術集団として常にプラスワンを心がけます』を誓いとし、基礎杭設計施工のパイオニアとして事業に取り組んでいます。環境対応工法により、環境に配慮しつつ、街づくりと地域社会の発展に貢献しています。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の一環として、CO2排出量削減のため、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両数:10台/46台(22%) ②平均燃費:17km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①32台/46台(70%) ②21km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①16台/46台(35%) ②19km/ℓ
社会	ワークライフバランスの向上や多様な働き方推進のため、年次有給休暇の取得促進を図る。また、社会貢献活動として事業所周辺の美化活動に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①年次有給休暇平均取得日数:12日/年 ②周辺美化活動:0回/年・延べ0人	<2030年に向けた指標> ①14日/年 ②3回/年・延べ15人 <取組開始3年後に向けた指標> ①13日/年 ②2回/年・延べ8人
経済	仕事と育児の両立を図れるよう、育児介護休業法の改正に合わせ、男性の育児休暇取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 男性の育児休暇取得者:0人/10人	<2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年12月14日
住 所 川口市安行慈林452
県内企業等の名称 株式会社安行庭苑
代表者役職 氏名 代表取締役 安藤 潔

株式会社安行庭苑 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「町を緑でつつみたい」…私たち株式会社安行庭苑は、緑を通じて外部空間を創造・環境・慣習及び文化や歴史に配慮し、“安心・安全”な住空間を提案することを心がけます。そして、地域社会とのコミュニケーションをとりながら健全な発達と社会の発展に貢献します。これは弊社の行動規範を基にしたものであり、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものです。古くから人々の生活の近くに存在し、創造的且つ自然のものを外部空間に取り入れるという造園業を通して、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献できると考えます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	主に樹木剪定管理で生じる発生材(幹・枝葉など)を堆肥などに再生させ、緑化意識向上に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 堆肥化量:70t/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 100%増加 140t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 20%増加 84t/年
社会	インターンシップの受け入れなど庭づくりを体験から学べる場を設け、地域社会の発展に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> インターンシップの受入れ人数:16人/年	<2030年に向けた指標> 48人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 32人/年
経済	造園工事の際に不要となった樹木や石などを廃棄せず、新たな価値を持たせ庭園の要素とする。 <(現状値)2022年の数値> リユース材を使用した庭:5か所/年	<2030年に向けた指標> 20ヶ所/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10ヶ所/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年12月15日
住 所 川越市芳野台3-1-1
県内企業等の名称 日本メクマン株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 西海 栄一

日本メクマン株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

日本メクマン株式会社では「工業製品を通じて国家社会に貢献する」と言う社是のもと、「コンプライアンスの徹底・顧客満足の向上・環境への配慮」3つの基本姿勢に沿って取組みを進めてまいります。この考え方はSDGsと同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	こまめな消灯及びエアコン設定温度調節などにより電気使用量を削減するとともに、ペーパーレス化によりコピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:16,906kwh/年 ②コピー用紙使用量:75,729枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①8%削減 ②22.5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①3%削減 ②10%削減
社会	エコキャップ運動を推進し、世界の子どものワクチン接種に寄与する。また、営業所周辺の美化活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> ①キャップ回収量:0kg(0個) ②周辺美化活動:0回/年・延べ0人	<2030年に向けた指標> ①22kg(9,600個) ②3回/年・延べ72人 <取組開始3年後に向けた指標> ①8kg(3,600個) ②2回/年・延べ27人
経済	働き方改革の施策として、有給休暇の取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:7.7日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8.5日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 16日
住 所 埼玉県所沢市坂之下17-1
県内企業等の名称 ウェルビングループ株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 玉置義議

ウェルビングループ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の社名は、「ウェルビーイング」(well-being)という言葉に由来します。身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉です。ウェルビーイングな状態を保つためには、利益や戦略よりも理念や世の中への想いを元に事業を行っていくことが必要です。今後もこのことを念頭に社員、お客様、取引先様、ひいては地域社会の皆様から今以上に信頼頂ける企業になることを追求していきます。このような経営方針は国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」に通ずるものと考えます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温室効果ガス削減に向け、室温調整することにより、エネルギー使用量削減を図る。また、環境保全の観点からペーパーレスに取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:2,179kw/h/年 ②コピー用紙使用量:4,800枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①20%削減 ②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②20%削減
社会	地域との交流やパートナーシップ構築に向け、社員参加型の社会貢献活動に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 地域の清掃活動:0回/のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 年3回 のべ18人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回 のべ9人参加
経済	女性活躍推進のため、女性の雇用を促進し、積極的に管理職に登用する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用者数:1人(1人/2人) ②女性の管理職:0人(0人/1人)	<2030年に向けた指標> ①3人(3人/5人) ②2人(2人/3人) <取組開始3年後に向けた指標> ①2人(2人/3人) ②1人(1人/2人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 18日
住 所 さいたま市岩槻区鹿室839-1
県内企業等の名称 株式会社トーモク 岩槻工場
代表者役職 氏名 執行役員工場長 太田 賢一

株式会社トーモク 岩槻工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はグループ経営理念「環境や社会にやさしく、ビジネスと暮らしを包み、安全にお届けする」に基づき行動し、社会的課題を認識し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現と地球環境保全に貢献していく。そのため同じ方向を目指す持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、その達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電力の再生可能エネルギー活用、生産設備の省エネ化により温室効果ガス(GHG)排出量削減を図る。 <(現状値)2022年度の数値> GHG(Scope1・2)排出量削減率:2013年比48.8%	<2030年に向けた指標> GHG排出量(Scope1・2)2013年比 55%削減 <取組開始3年後に向けた指標> GHG排出量(Scope1・2)2013年比 50%削減
社会	地域コミュニティへの貢献と対話を図るため、地元の小中学校の児童生徒を対象に工場見学の機会を提供する。 <(現状値)2022年の数値> 工場見学受入れ:0回/年 のべ0人	<2030年に向けた指標> 2回/年 のべ100人 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年 のべ50人
経済	女性従業員採用や管理職登用を進め、女性活躍を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員比率:14.9%(18人/121人) ②女性管理職比率:5.3%(1人/19人)	<2030年に向けた指標> ①30% ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 18日
住 所 入間郡三芳町竹間沢322-1
県内企業等の名称 メイジテクノ株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 石口 孝貴

メイジテクノ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

1965年に創立された顕微鏡の製造・販売業である当社は、50年以上受け継がれてきた技術で顕微鏡の世界に新しい価値を生み出してきた他、様々な社会貢献「地域の方々や子どもたちの工場見学受け入れ 等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務タブレット導入等のDX化により、コピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:80,000枚/年	<2030年に向けた指標> 64,000枚/年(2022年比▲20%) <取組開始3年後に向けた指標> 72,000枚/年(2022年比▲10%)
社会	地域の方々や子どもたち向けに、工場見学の受け入れやワークショップの開催を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①工場見学:4回/年 のべ6人参加 ②ワークショップ:3回/年 のべ111人参加	<2030年に向けた指標> ①7回/年 のべ12人 ②5回/年 のべ130人 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年 のべ10人 ②4回/年 のべ120人
経済	次世代の技術者育成のため、また地域貢献のため、地域の若者を積極的に採用する。 <(現状値)2022年の数値> 地域の若者(30歳以下)の採用: 2人(38人中2人)	<2030年に向けた指標> 10人 <取組開始3年後に向けた指標> 5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 18日
住 所 吉川市中井3-220-1
県内企業等の名称 柳田電工株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 柳田 信吉

柳田電工株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「確かな技術力と精密さで品質の高い工事を追求し、未来へつなげる仕事を行います」という経営理念に基づき持続可能な開発目標(SDGs)について、一人一人が考え自ら率先して行動します。また多様化する電気設備工事の中で、積極的な人材育成や環境に配慮した材料を使用し丁寧かつ高品質な施工を行うことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、ペーパーレス化を推進。コピー用紙の使用枚数を削減する。また、省電力機器等を使用することにより、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:32,000枚/年 ②電気使用量:8,000kwh	<2030年に向けた指標> ①20,000枚/年 ②2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①27,000枚/年 ②2022年比 5%削減
社会	地域活性化のため、組合活動における地域活動・安全パトロール等に積極的に参加し地域に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 地域活動等への参加:5回/年・のべ96人参加	<2030年に向けた指標> 10回/年・のべ105人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 7回/年・のべ100人参加
経済	質の高い工事とサービスの提供にむけ、無資格者への資格取得を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 電気工事士第一種保有者:3人(3人/6人)	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 18日
住 所 さいたま市南区別所1-16-3
県内企業等の名称 ライオンフーズ株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 宮崎恵太

ライオンフーズ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はバランスの取れた堅実経営をモットーとし、つねに信用の向上につとめ、食品を通じて社会に貢献してきました。これはSDGsの目指す方向性と同じものであり、経営理念に基づいた企業活動を通じてESGの観点からのSDGs達成に向けて取り組んで参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減の為、工場内照明のLED化を推進する。 <現状値:2022年の数値> ①電気使用量:544,000kwh/年 ②照明のLED化率:関東工場 36%(414本/1,162本)東北工場 28%(185本/662本)	<2030年に向けた指標> ①253,000kwh/年 ②関東工場:100% 東北工場:100% <取組開始3年後に向けた指標> ①413,000kwh/年 ②関東工場:60% 東北工場:40%
社会	本社周辺の美化活動を推進するとともに社員の参加を促す。 <現状値:2022年の数値> 美化活動の実施:24回/年 のべ48人参加	<2030年に向けた指標> 48回/年 のべ144人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 36回/年 のべ96人参加
経済	業務効率化・機械設備の導入により、国内工場における残業時間削減を推進する。 <現状値:2022年の数値> 一人当たりの残業時間:23.2時間/月	<2030年に向けた指標> 17時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 21時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 19日

住 所 入間郡越生町堂山178

県内企業等の名称 株式会社青木メタル埼玉工場

代表者役職氏名 埼玉工場工場長 柴 秀則

株式会社青木メタル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は鉛フリーはんだにいち早く着手し、環境に配慮した製品を作り信頼を得て参りました。今後も、はんだ・フラックス・記章・メダル・七宝焼製品等の製造を通じて、人や社会、環境に優しい製法の開発・設備の導入に取り組み、100年企業として、地域の発展とSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器への切り替え等により電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 電気使用量:86,270kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 3%削減
社会	ワークライフバランスの取組みとして有給休暇の取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:15.24日/年	<2030年に向けた指標> 20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 18日/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、雇用機会を与えるための様々な雇用形態での採用と女性従業員・女性管理職の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員人数:11人/29人 ②女性管理職人数:3人/10人	<2030年に向けた指標> ①13人 ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①12人 ②4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 19日
住 所 比企郡嵐山町大字志賀432番地3
県内企業等の名称 新埼玉環境センター株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 小田 正

新埼玉環境センター株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「この環境を守りたい この街が好きだから！」をスローガンに掲げ、地域の皆様が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。また企業理念である「社員一人一人が、そして社全体が、地域の皆様のライフラインを守り、『安心』を提供していきます。」は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指す考え方であり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、売上高当たりのCO2排出量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量:378kg-CO2/百万円	<2030年に向けた指標> 2022年比 14%削減 325kg-CO2/百万円 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 6%削減 355kg-CO2/百万円
社会	社会貢献活動として、地域住民の1週間分の防災備蓄を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 防災備蓄:0人分	<2030年に向けた指標> 300人分(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 100人分(累計)
経済	多様な人材が活躍できる会社を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用数:10人/48人 ②高齢者(65歳以上)雇用数:9人/48人 ③女性管理職数:1人/4人	<2030年に向けた指標> ①24人 ②14人 ③3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①14人 ②11人 ③2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 20日
住 所 川越市芳野台2-8-8
県内企業等の名称 当矢印刷株式会社 埼玉北工場
代表者役職 氏名 埼玉工場長 押切 稔

当矢印刷株式会社 埼玉北工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の「200年続く企業を目指す」とした基本方針に則り、社員一人一人が「感謝の気持ち」と「真摯な姿勢」を持ち、環境への配慮・地域社会への貢献を通してSDGsの達成に取り組んでいく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、製造時に出た紙のリサイクル等により、CO2排出量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量:5,950t/年	<2030年に向けた指標> 4,000t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 5,000t/年
社会	社員の健康的な生活の維持・向上を目的とし、年次有給休暇の取得を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:10.9日/年	<2030年に向けた指標> 14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、高齢者雇用と女性オペレーターの雇用に積極的に進める。 <(現状値)2022年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用数:4名/72名 ②女性オペレーター雇用数:2名/72名	<2030年に向けた指標> ① 8名 ② 6名 <取組開始3年後に向けた指標> ① 6名 ② 4名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 20日
住 所 川越市中台元町1-15-20
県内企業等の名称 株式会社大川製作所
代表者役職氏名 代表取締役 大川博

株式会社大川製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「匠創り、人づくり」を通して、世の中に必要とされる製品を地元埼玉から生産し、地域社会の雇用確保及び地域経済の発展を目指します。その基本は持続可能な開発目標であり、経営者と社員が一体となってSDGsの目標達成に向け努力します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	使用エネルギーの削減を図り、再生可能エネルギーへの転換を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:840kwh/年 ②再生エネルギー使用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 40%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②10%
社会	機械加工職場における女性の働きやすい職場環境を整え、女性の雇用人数の増加を図る。また、女性の管理職の登用を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用人数:12人/48人 ②女性管理職:0人/12人	<2030年に向けた指標> ①25人 ②10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①18人 ②1人
経済	高温多湿の環境側面に対して有効な無電力水分除去装置の製作販売を促進する。また、地域の企業への仕事の発注を増やしていく。 <(現状値)2022年の数値> ①販売台数:5台/年 ②近郊の企業への依頼:2件/年	<2030年に向けた指標> ①1000台/年 ②50件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①50台/年 ②5件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 21日
住 所 新座市野火止6-17-12
県内企業等の名称 山川工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 神山貞大

山川工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「有限である資源を大切に使い地球環境の保護に最善をつくすとともに、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃抽伸潤滑油の焼却によるCO2発生量の削減を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 焼却廃油:2400ℓ/年	<2030年に向けた指標> 0ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1200ℓ/年
社会	熊谷工場周囲の農業用水路の清掃を実施し、河川へのプラごみ流出を抑制する。また子ども食堂や地元自治体への寄付を行っている。 <(現状値)2022年の数値> ①清掃活動:1回/年・のべ10人参加 ②寄付:15万円/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年・のべ40人 ②20万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年・のべ20人 ②18万円/年
経済	誰もが活躍できる職場作りとして、高齢者雇用(60歳以上)の増加を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者雇用人数:6名/38名	<2030年に向けた指標> 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 8名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 31日
住 所 埼玉県川越市富士見町23-5
県内企業等の名称 カネフク製菓株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 福島 一嘉

カネフク製菓株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「美味求心」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチックトレーを廃止するなど包装資材の見直しを行いプラスチック包材の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> プラスチック包材使用量:33t/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 10%(3.3t)削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 3%(0.9t)の削減
社会	仙波町自治会へ山車の修復費用として寄付を行う。 <(現状値)2022年の数値> 仙波町自治会への寄付の実施:10万円/年	<2030年に向けた指標> 12万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 11万円/年
経済	ディーセントワーク促進のため、高齢者・障がい者の積極雇用に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①65歳以上の雇用者数:18名(18名/55名) ②障がい者の雇用者数:2名(2名/55名)	<2030年に向けた指標> ①21名 ②4名 <取組開始3年後に向けた指標> ①19名 ②3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 21日
住 所 埼玉県戸田市美女木4-22-13
県内企業等の名称 株式会社アクト 戸田店
代表者役職 氏名 代表取締役 伊藤啓介

株式会社アクト 戸田店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「リユースサービスを通じてお客様に幸せをもたらす」に基づき行動し、循環型社会の構築に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DXの推進等により、用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:30,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減
社会	生産性改善によって超過労働時間の削減を図り働きやすい職場環境を整備していく。 <(現状値)2022年の数値> ①一人当たりの時間外労働:30時間/月 ②有給休暇平均取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> ①15時間/月 ②13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①25時間/月 ②10日/年
経済	工具の中古買取を3Rの視点からも強化する。 <(現状値)2022年の数値> 中古買取:504百万円/年	<2030年に向けた指標> 630百万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 604百万円/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 21日
住 所 戸田市美女木2-27-25
県内企業等の名称 芳野YMマシナリー株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 島崎 啓一

芳野YMマシナリー株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

1919年に創立された印刷・製本機械の製造業である当社は、100余年受け継がれてきた創造スピリッツで技術革新を続けている他、本社工場や山形工場での地元人材の積極採用等様々な社会貢献を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から社用車を環境配慮型車両へ順次入れ替える。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両導入率:27%(8台/29台) ②平均燃費:15km/l	<2030年に向けた指標> ①51%(15台/29台) ②19km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①37%(11台/29台) ②17km/l
社会	女性の意見を積極的に取り入れるとともに、女性の活躍を推進していく。 <(現状値)2023年の数値> ①女性社員の割合:14%(17名/121名) ②女性役職者の割合:3%(2名/58名)	<2030年に向けた指標> ①20%(25名/121名) ②8%(5名/58名) <取組開始3年後に向けた指標> ①15%(18名/121名) ②5%(3名/58名)
経済	地域の取引先と協力して事業活動を行い、連携を高めることで業界の発展や地域貢献を行っていきます。 <(現状値)2023年の数値> 埼玉県内企業との取引額:693百万円	<2030年に向けた指標> 831百万円(2023年比+20%) <取組開始3年後に向けた指標> 762百万円(2023年比+10%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 22日

住 所 埼玉県深谷市北根10

県内企業等の名称 株式会社河村機械工業所花園工場

代表者役職 氏名 取締役工場長 安間寛

株式会社河村機械工業所花園工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「私たちはものづくりを通して社員皆の物・心・技すべてを育みお客さま、お取引先さま、社員の家族、地域社会、地球環境の未来づくりに貢献していきます」に基づき行動し、地域社会の発展と地球環境の維持に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球環境に配慮するため、現在使用している社有車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:50%(2台/4台) ②平均燃費:11km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①100% ②15km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①75% ②13km/ℓ
社会	女性の活躍を推進するため、女性従業員と女性管理職の人数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員数:6人/46人 ②女性管理職人数:0人/46人	<2030年に向けた指標> ①10人 ②2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①8人 ②1人
経済	生産性を高めて、一人当たりの時間外労働時間を減少させる。 <(現状値)2022年の数値> 平均時間外労働時間:21時間/月	<2030年に向けた指標> 10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 15時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 22日
住 所 久喜市久本寺谷田7番地1
アリオモール2F
県内企業等の名称 合同会社エルダリゾート
代表者役職 氏名 代表社員 東恵津子

合同会社エルダリゾート はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「高齢者が住みやすいと思える街、実現に向けて」に基づき行動し地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量を削減するためアイドリングストップ等により送迎車の燃料使用量を削減する。また、省エネ機器を使用して電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①ガソリン使用量:10,000ℓ/年 ②ルーム内電気使用量:12,000kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①30%削減 ②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①15%削減 ②30%削減
社会	住民主体の地域福祉活動である「ふれあいいきいきサロン」へ積極的に参加する。また、社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①いきいきサロン参加:3回/年・のべ6人 ②市内イベント・祭りのボランティア:1回/年・のべ5人	<2030年に向けた指標> ①12回/年 のべ24人参加 ②4回/年 のべ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年 のべ12人参加 ②2回/年 のべ10人参加
経済	高齢者雇用を積極的に進める。また、アルバイト社員の正社員への登用を増やす。 <(現状値)2022年の数値> ①高齢者(60歳以上)の雇用人数:4人/8人 ②正社員への登用人数:0人/4人	<2030年に向けた指標> ①8人 ②4人 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5 年 12 月 22 日
住 所 さいたま市見沼区南中野57番地
県内企業等の名称 ハピネスケア株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 池田佳代

ハピネスケア株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業以来「してあげるではなく、させて頂く」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子帳簿保存法への適応及びIT導入によりペーパーレス化を推進する。また省エネ設備導入により、電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用量:20,000枚/年 ②電気使用量:110,000kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①30%削減 ②30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減
社会	社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。また、子ども食堂に食品を寄付する。 <(現状値)2022年の数値> ①美化活動:1回/年(のべ6人参加) ②子ども食堂への食品支援:3回/年(1万円)	<2030年に向けた指標> ①4回/年(のべ24人参加) ②12回/年(12万円) <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年(のべ12人参加) ②5回/年(5万円)
経済	働き方改革の推進として、社員の有給休暇取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:8.1日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 25日
住 所 埼玉県狭山市大字青柳450
県内企業等の名称 株式会社丸嘉建設
代表者役職氏名 代表取締役 高橋秀嘉

株式会社丸嘉建設

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域社会に貢献し地元に愛され信頼に応えるものづくりの技術と安心したサービスを提供する」に基づき行動し、地域社会の発展や未来の社会環境に貢献します。経営理念と持続可能な開発目標(SDGs)と同じ考えと同じ方向で、社員及び仕事に携わるすべての人たちが丁寧に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、電子情報共有を図りペーパーレス化を促進し、コピー用紙の使用枚数削減や電気使用量削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:24,000枚/年 ②電気使用量:16,309kw/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①30%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①15%削減 ②5%削減
社会	従業員の働き方改革と働きがいの向上のため、時間外労働の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 平均時間外労働時間:23時間/月	<2030年に向けた指標> 2022年比 25%削減(17時間/月) <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減(21時間/月)
経済	高齢技術管理者(65歳以上)や女性管理職の雇用を積極的に推進し、多種多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①高齢技術管理者数:2名(2名/9名) ②女性管理職数:1名(1名/3名)	<2030年に向けた指標> ①4名 ②3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 25日
住 所 さいたま市西区指扇2492-2
県内企業等の名称 有限会社SOWA
代表者役職氏名 代表取締役 名苗このみ

有限会社SOWA

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の1つである「私たちは、社業を通じて社会に貢献します」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、商用車両を環境配慮型車両とする。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両の導入割合:0%(0台/3台) ②ガソリン使用量:729.66ℓ/年	<2030年に向けた指標> ①66%(2台/3台) ②364.83ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①33%(1台/3台) ②488.87ℓ/年
社会	子ども食堂の運営を支援するため、寄付を行う。 <(現状値)2022年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 12万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6万円/年
経済	年齢制限を設けない柔軟な採用を行うことにより多様な働き方を推進する。また、ワークライフバランス向上のため、時間外労働を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①新規雇用者数:0人(0人/25人) ②平均時間外労働時間:11.43時間/月	<2030年に向けた指標> ①2人(累計) ②15%カット(9時間/月) <取組開始3年後に向けた指標> ①1人(累計) ②10%カット(10時間/月)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 25日
住 所 ふじみ野市新田1-1-26
県内企業等の名称 土屋内装工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 土屋 健一郎

土屋内装工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業以来テーマとしている「感動と創造」を生み出し、お客様の満足度を高めるため、社員一人ひとりが技術を高めるために行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業系ごみの削減とエネルギー使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①事業系ごみ:150t/年 ②エネルギー使用量:8,000kw/年	<2030年に向けた指標> ①15%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①5%削減 ②5%削減
社会	廃材等を活用したDIY教室の実施により、多世代交流の場の創出をする。 <(現状値)2023年の数値> DIY教室の実施:0回/年 のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 3回/年 のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年 のべ10人参加
経済	多様な人材(外国人、高齢者など)の雇用と多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①外国人労働者:10%(1人/10人) ②60歳以上の高齢者:10%(1人/10人)	<2030年に向けた指標> ①30% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 26日
住 所 埼玉県児玉郡美里町円良田23
県内企業等の名称 株式会社sunakenn
代表者役職 氏名 代表取締役 砂永洋宣

株式会社sunakenn はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は公共事業等の事業活動を通じて社会貢献に取り組む中で、あらゆる利害関係者への配慮及び持続可能な経済成長へ寄与することを目指します。
そのためにも全社員が一丸となって真摯に業務と向き合い、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷を減らすため、ペーパーレス化によるコピー用紙の削減を行う。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙:10,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減
社会	社会貢献活動の一環として赤い羽根共同募金に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 20,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10,000円/年
経済	従業員のワークライフバランスの充実を図るため、有給休暇取得率の増加を行う。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 26日
住 所 埼玉県上尾市中妻3-4-4
県内企業等の名称 ドラゴン株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 松本 学

ドラゴン株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、創業以来お客様の社内インフラ整備を通じて取引先のお客様と共に発展してきました。近年では、コピー機1台販売ごとにマングローブ1本の植樹など、環境に配慮した新たな取り組みも進めています。企業のDX化という重要な悩みに対処し、地域のリーダーとしてSDGs/ESGを重視した活動を行う事により、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内事務の電子化を進めることで紙の使用量を削減しペーパーレス化を図る。 <(現状値)2022年度の数値> コピー用紙使用枚数:36,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年度比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年度比 10%削減
社会	社会貢献活動として地域イベントの運営ボランティアとしての参加や協賛を行う。 <(現状値)2022年度の数値> ①協賛額:95,000円 ②運営へのボランティア:1回/年 1名参加	<2030年に向けた指標> ①180,000円 ②2回/年 8名参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①120,000円 ②1回/年 5名参加
経済	事業拡大につなげていくため社員教育や研修を強化し資格取得を促進する。 <(現状値)2022年度の数値> ①医療機器の販売及び貸与営業所管理者講習受講者:1人/8人 ②地域での新規取引先数(取引件数):6件	<2030年に向けた指標> ①6人 ②60件 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②20件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 27日
住 所 埼玉県羽生市西4丁目1-11
県内企業等の名称 株式会社東亜酒造
代表者役職 氏名 代表取締役 仲田恭久

株式会社東亜酒造 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「お客様に喜んでいただける製品とサービスを提供する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。SDGsへのコミットメントは、私たちが持続可能な未来を築くために果たすべき重要な役割であり、お客様への価値提供と社会的な貢献をしていく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電力使用によるCO2排出量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 電力使用によるCO2排出量:611t	<2030年に向けた指標> 2022年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 2%削減
社会	地域社会貢献活動として工場見学の受入れやフードドライブ活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①工場見学:0回/年 のべ0人参加 ②フードドライブ活動:1回/年	<2030年に向けた指標> ①5回/年 のべ20人参加 ②3回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 のべ10人参加 ②2回/年
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりのため、高齢者の雇用を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者(60歳以上)雇用率:16%(9人/54人)	<2030年に向けた指標> 25% <取組開始3年後に向けた指標> 20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年12月25日
住 所 埼玉県新座市東3-12-31-12
県内企業等の名称 特定非営利活動法人YTK Sports
代表者役職氏名 代表理事 小橋 亦楽

特定非営利活動法人YTK Sports はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の理念「地域の活性化お互い支えあうベストパートナーをめざします」に基づき行動し、社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	主な事業活動の一つであるバドミントン部のシャトル消費を抑えることで、ごみの削減に繋げる。また、リサイクルできるよう企業様との連携に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①シャトルの消耗本数:1,780球/年 ②企業様との連携・調整中	<2030年に向けた指標> ①1,300球/年 ②連携案件達成 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,500球/年 ②連携に向けた調整の継続実施
社会	地域のスポーツ活動を活性化させるため、当法人のスポーツイベントを増やしていく。 <(現状値)2023年の数値> ①イベント実施回数:1,200回/年 ②参加者数:10,470名/年	<2030年に向けた指標> ①2,118回/年 ②58,877名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,868回/年 ②33,854名/年
経済	スポーツ用品専門のネット販売を開始し、NPOの持続化を図る。また、活動、教室、大会を運営できるスタッフを雇用するとともに円滑な経営を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①販売売上:0円(ネット販売を今後開始) ②雇用人数:0名(2023年新規雇用)	<2030年に向けた指標> ①49,770,263円(累計) ②12名(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①2,897,927円(累計) ②2名(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 15日

住 所 三郷市新和3丁目105番

県内企業等の名称 株式会社オーゼキ

代表者役職氏名 代表取締役社長 大関隆司

株式会社オーゼキ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、働き方改革をはじめとしたSDGsにいち早く取り組み、社員満足度の向上を進めてまいりました。当社の基本精神の1つである、「社会・環境との「共生」に励み、「グローバル」な視野で「モノづくりに徹する」は、SDGsと同じ方向を目指すものです。モノづくりだけでなく、サステナブルな社会に向けた、社会的責任など、継続的な教育で社員一人一人に浸透させ、事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減に向け、照明のLED化を進める。 (2025年に工場増築の予定在り:照明総数 262本→387本) <(現状値)2023年の数値> LED照明設置割合:0%(0本/262本)	<2030年に向けた指標> LED照明設置割合:100% <取組開始3年後に向けた指標> LED照明設置割合:50%以上
社会	寄付型自販機の導入により、社会貢献を実施する。 (寄付先:国土緑化推進機構) <(現状値)2023年の数値> ①寄付型自販機:0台 ②寄付金額:0円	<2030年に向けた指標> ①1台 ②25,200円(年間) <取組開始3年後に向けた指標> ①1台 ②18,000円(年間)
経済	多様な働き方の推進として、男性育児休業取得割合を向上させる。また、育児・介護・疾病等を理由とする退職者に対し、希望者の再雇用を行う仕組みを構築する。 <(現状値)2023年の数値> ①男性育児休業の割合:0% ②再雇用人数:0人(過去対象者:なし)	<2030年に向けた指標> ①30% ②3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月28日
住 所 蓮田市閨戸532-1
県内企業等の名称 株式会社エコサンライト
代表者役職氏名 代表取締役 田宮正明

株式会社エコサンライト

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はエネルギー開発事業を行う中で、営農型太陽光発電に着目し、自社発電利用により電力使用量の削減を実現しながら、農作物や椎茸栽培を始めました。環境と地域を共和させ、地産地産で地域に還元することにより、SDGsの達成に積極的に取り組む企業です。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の削減と再生可能エネルギーの利用率の向上を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:10,000kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 25%削減 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 15%削減 ②20%
社会	商工会行事等地域活動に参加するとともに、椎茸の栄養や効能を知るイベントや農作物の収穫イベント企画の開催等、地域の集いの場の提供を行う。 <(現状値)2023年の数値> 椎茸のことを知ろうイベントや農作物の収穫イベントの開催:0回/年(収穫体験等呼びかけ中)	<2030年に向けた指標> イベント開催 12回/年 社員による指導参加のべ70人 <取組開始3年後に向けた指標> イベント開催 6回/年 社員による指導参加のべ30人
経済	障害者雇用や高齢者雇用を積極的に推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(65歳以上)雇用率:16%(2名/12名) ②障害者雇用率:25%(3名/12名)	<2030年に向けた指標> ①25% ②31% <取組開始3年後に向けた指標> ①21% ②28%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月21日
住 所 さいたま市大宮区 大成町 3-404-1 LHビル3階
県内企業等の名称 有限会社エムエンタープライズ
代表者役職氏名 代表取締役 三浦正浩

有限会社エムエンタープライズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「私たちは、お客様が心を込めて作り上げた作品と想いを受け取り感謝の気持ちで撮影、制作に励みます」、ブランドスローガンである「想いを乗せて思い出をカタチに」に基づき、地域社会の発展に貢献します。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、各社員が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商品の搬送段階に必要な梱包資材について、環境配慮型資材の使用量を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型資材:導入率0%	<2030年に向けた指標> 導入率:50% <取組開始3年後に向けた指標> 導入率:20%
社会	働き方の柔軟性を重視し、従業員のリモートワーク及びフレキシブルタイムの社内普及率を向上させる。 <(現状値)2023年の数値> ①リモートワーク普及率:15%(3人/18人) ②フレキシブルタイム普及率:15%(3人/18人)	<2030年に向けた指標> ①75% ②75% <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②25%
経済	ワークライフバランス・働きやすい環境を実現するため、超過労働時間の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> 平均時間外労働時間:40時間/月	<2030年に向けた指標> 20時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 30時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 1日
住 所 川口市青木1丁目4番地26号
県内企業等の名称 大蔵屋商事株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 植木康守

大蔵屋商事株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「世に送り出される商品を正しく伝え人々の生活向上に寄与する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	支店倉庫のLED化及び、社有車を削減し、カーシェアの推進を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①LED化済み支店倉庫数:66%(6支店/9支店) ②社有車削減台数:0台	<2030年に向けた指標> ①100%(9支店) ②2023年比 10台削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①100%(9支店) ②2023年比 5台削減
社会	多種多様な寄付活動を通して健康と福祉、教育の支援活動を行う。また、ペットボトルキャップを回収し、フクチン支援活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①寄付額:180万円/年 ②キャップ個数:0個	<2030年に向けた指標> ①250万円/年 ②10,000個/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①200万円/年 ②5,000個/年
経済	循環リサイクル(ボトルTOボトル)の推進を行う。また、高齢者雇用をグループ会社を含め積極的に推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①循環リサイクル推進率:0% ②高齢者(65才以上)雇用比率:14.9%(43人/288人)	<2030年に向けた指標> ①30% ②22% <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②18%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 6日
住 所 東松山市高坂1167-1
県内企業等の名称 合同会社ゆうひ屋Thaad
代表者役職 氏名 代表 江原純

合同会社ゆうひ屋Thaad はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「未来に負の遺産を残さない」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し紙資源の削減に務める。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:2500枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 99%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 50%削減
社会	社会貢献活動として、フェアトレード商品を購入する。 <(現状値)2022年の数値> フェアトレード商品購入額:5万円/年	<2030年に向けた指標> 20万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10万円/年
経済	地域経済発展のため、地域事業者との取引を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 取引件数:4者/年	<2030年に向けた指標> 20者/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10者/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 6日

住 所 さいたま市中央区上落合2-3-2MIO新都心

県内企業等の名称 株式会社はじまりビジネスパートナーズ

代表者役職 氏名 代表取締役 白川淳一

株式会社はじまりビジネスパートナーズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「実践するコンサルティング」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、オフサイトPPAなどを活用し、再生可能エネルギーの使用比率を高める。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:60,000kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 30%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②30%
社会	プロボノ活動として公共の福利になるような事業者支援を無償で行う。子ども食堂への寄付を開始する。 <(現状値)2022年の数値> ①無料経営相談会:0件/年 ②子ども食堂への寄付:0件/年・0円	<2030年に向けた指標> ①5件/年 ②3件/年・50万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①3件/年 ②3件/年・30万円
経済	女性管理職人数の増加やインターン制度による若者の能力開発支援をする。 <(現状値)2022年の数値> ①女性管理職人数:1名/30名 ②インターン生の採用:0名/年	<2030年に向けた指標> ①3名 ②15名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②10名/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 9日
住 所 蓮田市蓮田1601
県内企業等の名称 三和農林株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋克巳

三和農林株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「安全・安心とは信頼の積み重ねである」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り込むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ設備を導入し電気使用量を削減する。また、プラスチック製品の利用を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:2,055,349kwh/年 ②プラスチック製品:104kg/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①50%削減 ②40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①40%削減 ②30%削減
社会	ワークライフバランスの推進として、有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性の役職者と高齢者の雇用人数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の役職者数:3名/10名 ②高齢者(65歳以上)の雇用人数:15名/100名	<2030年に向けた指標> ①7名/13名 ②22名/100名 <取組開始3年後に向けた指標> ①5名/12名 ②18名/100名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月10日
住 所 上尾市藤波3-319-1
県内企業等の名称 栄電業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大木崇寛

栄電業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

栄電業株式会社は経営理念である「顧客満足を最大の使命として技術力と創造力を追求し、社員と企業の成長を通じて地域社会に貢献をする」に基づき行動する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとり一人が自ら考え行動し誠実に職務を遂行することで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷軽減の観点から、DX化等によりペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用量を削減する。また太陽光パネルなどにより再生可能エネルギーを活用する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー使用量:30,200枚/年 ②再生可能エネルギー使用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2022年比 8%削減 ②10% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 3%削減 ②5%
社会	社会貢献活動の一環として、上尾市社会福祉協議会や地域の行事に対する寄付を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 寄付金額:45,000円/年	<2030年に向けた指標> 寄付金額:100,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付金額:80,000円/年
経済	社員の資格取得を推進し会社の技術力を向上させる。 <(現状値)2022年の数値> 1級・2級施工管理技士取得者:6人	<2030年に向けた指標> 9人 <取組開始3年後に向けた指標> 7人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1 月 10 日
住 所 さいたま市見沼区深作2-24-19
県内企業等の名称 株式会社 Y's
代表者役職 氏名 代表取締役 名島 靖介

株式会社 Y's はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「地域インフラを構築・維持し地域社会の発展に貢献する」の体現に尽力する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが主体的に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子帳簿保存法への適応及びIT導入によりペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:2,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減
社会	社会貢献活動の一環として、事業所周辺の路上清掃活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> 清掃活動:2回/年(延べ3人参加)	<2030年に向けた指標> 6回/年(延べ12人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年(延べ8人参加)
経済	多様な人材雇用の推進として、外国人技能実習生を受け入れる。 <(現状値)2022年の数値> 外国人技能実習生受入:2人/年	<2030年に向けた指標> 10人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 4人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 12日
住 所 川口市八幡木3-3-35
県内企業等の名称 株式会社ビルドアップ
代表者役職 氏名 代表取締役 倉林宏高

株式会社ビルドアップ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念にある「人間力」。ものづくりを通じて個性とアイデアを最大限に生かして、お客様と社員、世の中にプラスアルファをもたらします。
社員一人ひとりが地域社会及び環境問題に取り組むことでSDGs達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点からペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:101,700枚/年	<2030年に向けた指標> 10%削減(2023年比) <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減(2023年比)
社会	社会貢献活動の一環として、地元川口市の教育の施設整備に対しての寄付や社員参加型の美化活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①川口市内の教育の施設整備への寄付: 100万円/年 ②街の美化活動:0回/年 のべ0人参加	<2030年に向けた指標> ①100万円/年 ②12回/年 のべ60名参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①100万円/年 ②6回/年 のべ30名参加
経済	多様な働き方推進のため、65歳以上の再雇用率を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 65歳以上再雇用率:5%(1名/21名)	<2030年に向けた指標> 14%(3名/21名) <取組開始3年後に向けた指標> 10%(2名/21名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 29日

住 所 埼玉県入間市大字寺竹1166番地1

県内企業等の名称 大富運輸株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 尾崎俊介

大富運輸株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に積極的に取り組むことで、環境、社会、経済の各面でのバランスを取りながら、より良い未来への貢献を目指します。環境面の効率化は運送コストの削減にもつながり、経済的な持続可能性に貢献します。社会面での従業員の健康と幸福は、生産性の向上と離職率の低下に繋がり、これもまた経済面での利益に貢献します。女性活躍推進は、社会的な多様性と包摂を促進し、より広い視野でのサービス提供とイノベーションを生み出します。この取組方針により、私たちはSDGsの達成に向けて、環境、社会、そして経済の三つの柱を統合的に強化し、持続的な運送業の構築を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため運送ルートを最適化し、不必要な移動や待ち時間を減少させることで燃料消費の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①軽油使用量:609,078L/年(車両26台分) ②平均燃費:4.0km/L	<2030年に向けた指標> ①541,402L/年 ②4.5km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①580,074L/年 ②4.2km/L
社会	従業員の健康に対する意識の向上と健康をサポートするためのプログラムを提供し、健康診断の結果による実年齢と健康年齢の差を縮める。 <(現状値)2022年の数値> 健康年齢平均値差分: +1.2歳	<2030年に向けた指標> 健康年齢平均値 差分 -1歳 <取組開始3年後に向けた指標> 健康年齢平均値 差分 +1歳
経済	多様性の推進:社員の多様性を重視し、性別、国籍、年齢などの多様な背景を持つ人々の採用や昇進を推奨する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性ドライバー雇用:0名(0名/15名) ②女性の管理職登用:0名(0名/3名)	<2030年に向けた指標> ①5名 ②2名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②1名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 21日
住 所 川口市本町4-1-4
県内企業等の名称 佐藤梱包運輸株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 磯田 誠

佐藤梱包運輸株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「従業員一人ひとりが安心、安全にそしてやりがいの持てる企業を目指す」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、社用車を環境配慮型車両にする。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両の導入割合:4.3 % (2台/46台) ②平均燃費:10km/l	<2030年に向けた指標> ②20% ②16km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②13km/l
社会	ワークライフバランス向上のため、従業員の年次有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:10.5日/年	<2030年に向けた指標> 14.5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年
経済	多様な働き方を推進するため、高齢者の雇用比率の向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者(65歳以上)雇用比率:8.19%(29人/354人)	<2030年に向けた指標> 15% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区土手町1-38-1
県内企業等の名称 メタウォーター株式会社 さいたま営業所
代表者役職氏名 所長 加藤 裕宗

メタウォーター株式会社 さいたま営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は水環境分野のリーディングカンパニーとして、地域の環境・社会・経済の発展に貢献すべく、SDGsで掲げられた目標を強く意識し、社員の一人ひとりが誠実にこの活動に取り組むことで、目標の達成を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、電力使用量を削減する。また、環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、用紙使用量の削減を目指す。 <(現状値)2022年実績> ①電力使用量:55kwh/年 ②コピー紙使用枚数:約16万枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年度比 ①6%減 ②10%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年度比 ①3%減 ②5%減
社会	地域社会への貢献として、社員参加による清掃ボランティアに取り組む。 <(現状値)2023年度実績> 年間活動回数:2回/年 延べ25人参加	<2030年に向けた指標> 2回/年 延べ50人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 延べ30人参加
経済	社員の有給休暇取得を促進することで働きやすい職場環境をつくる。 <(現状値)2022年度実績> 有給休暇平均取得日数:13日/年	<2030年に向けた指標> 17日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 15日
住 所 志木市本町5-17-3 3F
県内企業等の名称 志木ロータリークラブ
代表者役職 氏名 会長 市之瀬 正靖

志木ロータリークラブ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当団体の目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。よって当会員のそれぞれが事業活動に真摯に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	案内状のFAXや会報誌のペーパーレス化を進め、紙の使用量の削減に努める。 <(現状値)2023年の数値> ①FAX使用量:1,440枚/年 ②会報誌での紙の使用量:2,304枚/年	<2030年に向けた指標> ①800枚 ②1,500枚 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,000枚 ②2,000枚
社会	社会貢献活動の推進として、いろは親水公園こもれびのみち斜面林の清掃活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 清掃活動の実施:1回/年 32名	<2030年に向けた指標> 1回/年 40名 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年 36名
経済	30~40代の会員、女性の会員を増加させ、多様な人材が活躍できる環境の整備に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①30代・40代の会員数:9名(9名/48名) ②女性会員数:4名(4名/48名)	<2030年に向けた指標> ①14名 ②8名 <取組開始3年後に向けた指標> ①12名 ②6名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 15日
住 所 所沢市神米金490-3
県内企業等の名称 株式会社アールキューブ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 五留場仁バハラム

株式会社アールキューブ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地球のために、人のために、企業のために、ロスの少ない循環社会の構築を目指して事業展開することで、3Rの徹底はもとより、物流から情報セキュリティに至るまで、あらゆる角度から企業のリサイクルプランに貢献していく」に基づき行動し、廃棄物資源化オペレートで地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社有車を環境配慮型車両に切り替え、CO2排出量の削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:1台/25台 ②平均燃費:12.7km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①5台 ②13.6km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①2台 ②13.1km/ℓ
社会	女性や外国人の雇用を推進する。また、女性の管理職登用の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員雇用人数:26人/138人 ②外国人の雇用人数:5人/138人 ③女性の管理職人数:2人 /23人	<2030年に向けた指標> ①38人 ②8人 ③8人 <取組開始3年後に向けた指標> ①30人 ②6人 ③5人
経済	循環型社会構築につながるPCのリサイクル・リユース事業の拡大に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> PC回収台数:115,000台/年	<2030年に向けた指標> 140,000台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 120,000台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 18日
住 所 埼玉県川口市芝下2-17-11
県内企業等の名称 高山電設工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 阿部憲夫

高山電設工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「電気工事を通じ広く社会に貢献するために、つねに「一歩先」を見据え、強靱で健全な企業体質とコンプライアンスに基づき最高の品質を提供する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	IT導入によるペーパーレス化を推進しコピー用紙の削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用量:135,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減
社会	社会貢献活動として、「彩の国ロードサポート」等事業所周辺の清掃を行う。また、学生インターンシップを受け入れる。 <(現状値)2022年の数値> ①周辺美化活動:50回/年・延べ50人 ②インターンシップ受入れ:2名/年	<2030年に向けた指標> ①150回/年・延べ450人 ②4名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①100回/年・延べ200人 ②3名/年
経済	従業員の資格取得を奨励する。また、平均所定外労働時間を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①1級電気通信施工管理技士:0名 ②平均所定外労働時間:15時間/月	<2030年に向けた指標> ①3名 ②10.5時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②13.5時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 18日

住 所 埼玉県さいたま市見沼区大和田町2丁目1248番地

県内企業等の名称 鳩屋株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 柴田純道

鳩屋株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「わが社は、国際的視野に立ち、時代の要請に応え、信頼される優れた製品を供給し、人々の生活と文化の向上に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化の推進を行いコピー用紙の使用枚数を削減する。また、省エネ機器の導入により電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:207,898枚/年 ②電気使用量:216,763kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①15%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②3%削減
社会	社会貢献活動として、こども食堂へ商品の提供を行う。 <(現状値)2023年の数値> 商品の提供:2回/年・延べ100パック	<2030年に向けた指標> 商品の提供:6回/年・延べ300パック <取組開始3年後に向けた指標> 商品の提供:5回/年・延べ250パック
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりのため、高齢者雇用を促進する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(65歳以上)従業員数:6名/46名	<2030年に向けた指標> 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 8名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 18日
住 所 川口市中青木3-10-3
県内企業等の名称 株式会社ウサミワールド
代表者役職氏名 代表取締役 宇佐見一郎

株式会社ウサミワールド

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「信用、信頼、義務、責任、信念、権利」に基づき行動し、顧客第一のもと社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器を導入して電気使用量を削減する。 また、ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:192,888kwh/年 ②コピー用紙使用量:18,000枚	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	社会貢献活動として、事業所周辺の美化活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動:3回/年・延べ9人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・延べ36人 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・延べ18人
経済	ワークライフバランスの推進のため、超過労働時間を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 平均超過労働時間:42時間/月	<2030年に向けた指標> 10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 20時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 19日
住 所 川口市並木2-1-1フェストビル4F
県内企業等の名称 株式会社オレンジライン
代表者役職氏名 代表取締役 亀崎武士

株式会社オレンジライン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちは遊びを通じて人としての成長を目指します。遊びを通じて人と人をつなぐ事を喜びとします。遊びを通じてお客様のきっかけを作ります。遊びを通じて社会貢献に取り組みます。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器の導入により、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> エネルギー使用量(主要7店舗):38万kwh/年	<2030年に向けた指標> ①34万kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①36万kwh/年
社会	社会貢献活動として、赤い羽根共同募金へ寄付をする。 <(現状値)2022年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 3万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1万円/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性雇用の促進を図る。 <(現状値)2022年の数値> 女性従業員数:34%(24名/71名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月19日
住 所 久喜市菖蒲町菖蒲4031
県内企業等の名称 医療法人社団宮嶋整形外科
代表者役職 氏名 理事長 宮嶋昭博

医療法人社団宮嶋整形外科 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当院は経営理念である「地域に密着したあたたかな医療、良質な医療で安心と信頼を目指す」に基づき行動します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り込むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	スマートメーターを導入するなどしてエネルギー使用量を削減する。また、環境配慮型車両への入替を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用料:120,116kwh/年 ②環境配慮型車両:0台/11台 ③平均燃費:7km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②2台 ③15km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②1台 ③10km/ℓ
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また、患者向けの健康相談会や運動教室を開催する。 <(現状値)2022年の数値> ①当院周辺の美化活動:2回/年・延べ20人 ②健康相談会・運動教室の開催:2回/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年・延べ80人 ②12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年・延べ40人 ②6回/年
経済	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の管理職人数:7人/100人 ②高齢者(65歳以上)の雇用比率:15%(15人/100人)	<2030年に向けた指標> ①15人 ②25% <取組開始3年後に向けた指標> ①10人 ②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 19日
住 所 北足立郡伊奈町西小針七丁目24番地
県内企業等の名称 株式会社昭和技研工業
代表者役職 氏名 代表取締役 岩井 崇

株式会社昭和技研工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社では行動規範を定め、全社員は法令を遵守し、人権を尊重し、社会的良識を持って行動します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが愚直に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球温暖化防止のため、太陽光発電設備を増設し、再生可能エネルギーの創電を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①電気使用量:546,707kwh/年 ②太陽光発電:198.42kw	<2030年に向けた指標> ①2022年比 25%削減 ②2022年比 15%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②2022年比 10%増加
社会	社員参加型の地域活動に参加する。地域社会の活性化のため、こども食堂を支援する。 <(現状値)2022年の数値> ①地域の美化活動:0回/年、延べ0人 ②こども食堂への寄付:10万円/年	<2030年に向けた指標> ①年12回、延べ60人 ②100万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年6回、延べ30人 ②100万円/年
経済	女性管理職登用を進め、多様な人材が活躍できる環境づくりに努める。 <(現状値)2022年の数値> 女性管理職:1名(1名/16人)	<2030年に向けた指標> 3名 <取組開始3年後に向けた指標> 2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 19日
住 所 北本市深井6-87
県内企業等の名称 ハイワールド！！
代表者役職氏名 経営企画部 中條 直幸

ハイワールド！！

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「商業施設運営を通じ、すべてのお客様と、そこで働く皆様の幸せを願い、社会と地域の発展に貢献します。」を日々継続的に取り組む体制は、正に「SDGs」のベースとなる得る行動です。今後は2030年に向け、更に具体的な目標を掲げ、社員の意識向上により、持続的な地域貢献、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	カーボンニュートラルの実現に向けて、CO2排出量、コピー用紙の年間使用枚数の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①CO2排出量:2,105t-CO ₂ /年 ②コピー用紙使用枚数:4,531枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①8%削減 ②15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①5%削減 ②8%削減
社会	近隣自治体との防災協定締結及び消防、警察との連携活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①防災協定締結:2自治体(北本市・川島町) ②北本市・県央広域消防本部・管轄警察署との防災・防犯に関する訓練、イベント協力:2回/年	<2030年に向けた指標> ①自治体・団体5締結 ②5回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①自治体・団体3締結 ②3回/年
経済	子育て支援活動及び社会福祉協議会による活動との協力体制を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①子育て支援活動への催事場・空きスペースの無償貸出:12回/年 ②社会福祉協議会による活動への催事場・空きスペースの無償貸出:2回/年	<2030年に向けた指標> ①24回/年 ②10回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①20回/年 ②5回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 31日
住 所 川口市並木1-27-33
県内企業等の名称 株式会社ホワイト急便川口
代表者役職氏名 代表取締役 馬籠 光廣

株式会社ホワイト急便川口

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「世のため人のため」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、省エネ機器を導入し、エネルギー使用量を削減する。また、プラスチックハンガーの回収率を増加させリユースしていく。 <(現状値)2023年の数値> ①電気使用量:162,055kwh/年 ②プラスチックハンガーの回収率:48.8% (330,000本/676,000本)	<2030年に向けた指標> ①2023年比 30%削減 ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 15%削減 ②70%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また、地域の児童のため、職場体験授業の受入をする。 <(現状値)2023年の数値> ①地域の美化活動:12回/年・のべ36人参加 ②職場体験:1回/年・のべ30人参加	<2030年に向けた指標> ①200回/年・のべ300人参加 ②5回/年・のべ150人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①48回/年 のべ150人参加 ②3回/年・のべ100人参加
経済	石油系溶剤を使用しないクリーニング(ナチュラルウォッシュ+水洗品)を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型クリーニングの割合: 59.9%(ナチュラル+水洗品450,000点/全引き受け品751,000点)	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 24日
住 所 入間郡三芳町藤久保1150-1
県内企業等の名称 淑徳大学 埼玉キャンパス
代表者役職氏名 学長 山口 光治

淑徳大学 埼玉キャンパス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

本学園は、大乘仏教精神に基づき「利他共生」を建学の精神としている。これは人と社会と自然との共生を目指したものであり、SDGsの考え方と大きく共通している。

本学園ではSDGs達成に向けたアクションプランを設定しており、それらの取り組みをホームページ上で情報発信するとともに、全教職員、学生が SDGs を意識した行動をとることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器等への順次交換や、省エネなどの行動を通して、消費電力量の削減を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 消費電力量:1,610,686kWh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 10%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 3%減
社会	自治体と連携し、生涯教育事業(子ども大学)として学生によるボランティア活動の場を創出し、小学生に対して豊かな教育の機会を提供する。 <(現状値)2023年の数値> ①ボランティア学生延べ参加人数:170人 ②小学生の延べ参加人数:780人	<2030年に向けた指標> ①190人 ②800人 <取組開始3年後に向けた指標> ①180人 ②790人
経済	地域公開講座の開催を通して、地域の活性化とネットワーク構築に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> 地域公開講座参加者数:120人	<2030年に向けた指標> 140人 <取組開始3年後に向けた指標> 130人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 24日
住 所 狭山市鶴ノ木10-42
県内企業等の名称 株式会社ニックス
代表者役職 氏名 代表取締役 荒井 英郎

株式会社ニックス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「誰にでも喜ばれる会社にするため常に最善を尽くす」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護のため、社用車の環境配慮型へ切り替え、エコドライブを実施する。また、コピー用紙使用量の削減を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:3台/10台 ②ガソリン使用量:600L/年 ③用紙使用量(本社):110,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①5台 ②2022年比16%削減 ③2022年比20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①4台 ②2022年比8%削減 ③2022年比10%削減
社会	誰もが働きやすい職場づくりを推進し、高齢者雇用人数と有給休暇取得日数の向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用人数:117人/415人 ②有給休暇平均取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> ①125人 ②12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①120人 ②10日/年
経済	地元生産者食材を使用し、食品ロス削減・プラスチック不使用等、環境にも配慮したメニューを開発する。また地域のイベントやワークショップ開催支援として店舗を会場として提供する。 <(現状値)2022年の数値> ①SDGsメニュー開発:0品/年 ②会場提供:2回/年	<2030年に向けた指標> ①4品/年 ②6回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2品/年 ②4回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月25日
住 所 埼玉県入間市狭山台18-1
県内企業等の名称 フレクス株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 川島 満

フレクス株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「輝く未来を照らし地域の架け橋となる会社」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、LED化を推進することによりエネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:56,000kwh/年 ②LED化率:33%(1室/3室)	<2030年に向けた指標> ①2022年比 20%削減 ②100%(3室/3室) <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②66%(2室/3室)
社会	再生可能エネルギーによる電気の提供により、非常時における事業継続に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 提供先:5社/年	<2030年に向けた指標> 10社/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6社/年
経済	CO2排出量を削減し地球温暖化進行を抑止するため、太陽光発電量を増やす。 <(現状値)2022年の数値> ①太陽光発電の保有基数:6基 ②太陽光発電量:95,472g-CO2/MWh/年	<2030年に向けた指標> ①10基 ②1,000,000g-CO2/MkWh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①8基 ②96,000g-CO2/MkWh/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日
住 所 春日部市豊野町2-11-1
県内企業等の名称 石田運送株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 石田幸良

石田運送株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「幸福の追求・働きがいのある職場・信頼の絆」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブの推進・低燃費車等の積極的導入を図り、CO2排出量削減を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:2台/85台 ②平均燃費:3.64km/ℓ ③CO2排出量:3,430t/年	<2030年に向けた指標> ①15台 ②4.85km/ℓ ③2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①5台 ②4.15km/ℓ ③2022年比 9%削減
社会	社会貢献活動として、地域清掃美化活動へ積極的に参加する。 <(現状値)2022年の数値> 美化活動:1回/年・延べ3人	<2030年に向けた指標> 4回/年・延べ30人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・延べ20人
経済	女性のドライバー登用を進め、社会の多様性に柔軟に対応する。 <(現状値)2022年の数値> 女性ドライバー数:3名/85名	<2030年に向けた指標> 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日

住 所 川越市大袋新田1861-1リパティールガーデン川越1F

県内企業等の名称 株式会社 アリスの木

代表者役職 氏名 代表取締役 竹島友美

株式会社 アリスの木

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の理念である「人と動物が幸せに暮らしていける環境作りをお手伝いしてゆく」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業所・ドッグラン・駐車場において、除草作業の廃棄物をヤギ飼育の飼料に利用することにより循環型環境の保全に努める。 <(現状値)2022年の数値> 除草作業廃棄物量:300kg/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 90%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 60%削減
社会	「わんわんパトロール隊」を募り反射式腕章を作成配布し、夜間の事故防止と地域の防犯に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 反射式腕章作成・配布:30個/年	<2030年に向けた指標> 120個/年 <取組開始3年後に向けた指標> 75個/年
経済	女性雇用や女性の管理職登用を促進し、多様な人物が活躍できる職場を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員数:8人/12人 ②女性管理職数:1人/8人	<2030年に向けた指標> ①11人 ②3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①9人 ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日
住 所 桶川市北二丁目11番5号
県内企業等の名称 株式会社広岡鉄工
代表者役職氏名 代表取締役社長 廣岡要一

株式会社広岡鉄工

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人・技術を育み、お客様に信頼され、躍動感のあふれた会社を目指す。信頼と安心の製品づくりを通し、社会に貢献する会社を目指す。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両の台数:2台/7台 ②平均燃費:17.6km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①6台 ②24.6km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①3台 ②19.0km/ℓ
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また埼玉県・久喜市が設置する基金等への寄付を通じて、県・市が行う社会福祉事業の運営を支援する。 <(現状値)2022年の数値> ①川の美化活動:1回/年・のべ5人参加 ②県・市の基金等への寄付:未実施	<2030年に向けた指標> ①6回/年・のべ100名 ②100万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・のべ20名 ②20万円/年
経済	男女ともに全社員が活躍できる雇用環境を整備するため、超過労働時間の削減や有給休暇取得推進に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①平均所定外労働時間:26時間/月 ②有給休暇平均取得日数:11日/年	<2030年に向けた指標> ①20時間/月 ②14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①24時間/月 ②12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日
住 所 さいたま市岩槻区裏慈恩寺854-5
県内企業等の名称 株式会社ニイガタ精密
代表者役職氏名 代表取締役 本田 敦弘

株式会社ニイガタ精密

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「金型製作を柱に「ものづくり」で豊かな社会形成に貢献する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:3台/7台 ②平均燃費:11km/L	<2030年に向けた指標> ①6台 ②18km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①4台 ②14km/L
社会	事業所周辺の清掃活動を行う。また、地域の若者たちに対する工場見学の受入を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①美化活動実施回数:2回/年・延べ32人 ②工場見学:2回/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年・延べ64人 ②4回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・延べ48人 ②3回/年
経済	女性雇用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2022年の数値> 女性雇用人数:2人/24人	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月18日
住 所 さいたま市西区二ツ宮382-6
県内企業等の名称 株式会社一辰工業
代表者役職氏名 代表取締役 安藤美佐

株式会社一辰工業

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「真面目に一生懸命に」に基づき、地域社会の発展に誠意をもって貢献します。この考えは当社が目指すべき姿であり、ひいては、地域社会に還元していくという持続可能な開発目標を視野に入れたものであります。各社員が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	現在使用している商用車を環境配慮型車両へ移行する。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:3台/6台 ②平均燃費:15km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①6台 ②20km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①4台 ②18km/ℓ
社会	事業所周辺の環境美化活動を行い、地域社会に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 周辺美化活動:48回/年・延べ48人	<2030年に向けた指標> 96回/年・延べ96人 <取組開始3年後に向けた指標> 72回/年・延べ72人
経済	ワークライフバランス・働きやすい環境を実現するため、所定外労働時間の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> 平均所定外労働時間:30時間/月	<2030年に向けた指標> 20時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 25時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日
住 所 さいたま市岩槻区横根1564
県内企業等の名称 株式会社石橋紙器
代表者役職 氏名 代表取締役 石橋克彦

株式会社石橋紙器 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「仕事を通じて、世の為人の為に行動できる人、会社になる」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用量を削減する。また、省エネ機器の導入等によりエネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用量:6,000枚/年 ②エネルギー使用量:118,506kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①30%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①15%削減 ②3%削減
社会	社会貢献活動として、子ども食堂へ寄付を行い運営を支援する。 <(現状値)2022年の数値> 子ども食堂への寄付:0円	<2030年に向けた指標> 12万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6万円/年
経済	ワークライフバランスの推進として、従業員の有給休暇取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:7.75日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日

住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字深輪197-6

県内企業等の名称 藤田鍍金工業株式会社 埼玉工場

代表者役職 氏名 埼玉工場長 菊地 裕二

藤田鍍金工業株式会社 埼玉工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「社会のニーズに応え、限りなき発展と存続をはかる」を企業理念の一つに掲げています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が積極的に事業活動に参加することにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー効率の良い機器を導入し、電気、ガスの使用量を削減し、CO2の排出量を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> CO2排出量:1,683t/年	<2030年に向けた指標> 1,465t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1,575t/年
社会	深輪産業団地のクリーン作戦への参加や、工場周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2022年度の数値> ①クリーン作戦:2回/年・延べ4名 ②清掃活動:0回/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年・延べ10名 ②12回/年・延べ36名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・延べ6名 ②4回/年・延べ12名
経済	ワークライフバランス実現のため、従業員の年次有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年度の数値> 平均有給休暇取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 15日
住 所 さいたま市大宮区桜木町4-929-2-302
県内企業等の名称 株式会社グラーリッシュ
代表者役職 氏名 代表取締役 日野忠浩

株式会社グラーリッシュ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の事業目的は空調設備・給排水工事の現場監督の派遣を通じて地域社会の発展に貢献することにあります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが事業活動を確実に取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務で使用するコピー用紙の使用量削減を図り、環境問題への貢献を図る。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:500枚/年	<2030年に向けた指標> 300枚/年(2023年比 40%削減) <取組開始3年後に向けた指標> 400枚/年(2023年比 20%削減)
社会	社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。 <(現状値)2023年度> 美化活動実施回数:0回/年(のべ0人)	<2030年に向けた指標> 5回/年(のべ10人) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ6人)
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次休暇取得日数を増やす。 <(現状値)2023年現状値> 有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 26日
住 所 埼玉県桶川市川田谷6971-3
県内企業等の名称 株式会社田坂精密
代表者役職氏名 代表取締役 田坂誠悟

株式会社田坂精密

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「社会に必要とされるものづくりを環境に優しく、地域に貢献しながら、継続していく」である。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	機械設備を先端設備に入れ替えてエネルギー使用量を削減するとともにソーラーパネルを増やし再生可能エネルギー利用率の向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:960,409kwh/年 ②再生可能エネルギー利用率:0.3%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 15%削減 ②18%(15%増加) <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②13%(10%増加)
社会	地域のお祭りや、市の行事広告に協賛するなどの地域貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①地域のお祭りへの協賛:1万円 ②幼稚園交通安全ポスター、市行事広告協賛支援:2万円	<2030年に向けた指標> ①3万円 ②4万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①2万円 ②3万円
経済	60歳以上の高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材雇用を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 60歳以上の高齢者の雇用割合:12%(25人中3人)	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 16%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 26日
住 所 埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入718番地
県内企業等の名称 加藤開発株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 加藤 佳治

加藤開発株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「地域に密着し、社会に貢献する企業であること」に基づき行動し、「安全第一に努め確実な施工をする」ことによりすべての皆様に「安心・安全」な生活環境を提供できるよう継続的に取り組む。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため資料のペーパーレス化、電子化などにより、コピー用紙の使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:45,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 3%削減
社会	社会貢献活動の一環として、ゴミ拾いやボランティア活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> ロードサポート活動:4回/年・のべ16人参加	<2030年に向けた指標> 6回/年 のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年 のべ20人参加
経済	高齢者(65歳以上)雇用、女性の雇用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者の雇用人数:3人/12人(比率25%) ②女性の雇用人数:1人/12人(比率8%)	<2030年に向けた指標> ①6人(50%) ②3人(25%) <取組開始3年後に向けた指標> ①4人(33%) ②2人(16%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 29日

住 所 埼玉県川口市中青木2-18-28-1001

県内企業等の名称 合同会社Grin Life

代表者役職 氏名 代表社員 余島 千絵美

合同会社Grin Life

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

社名の「Grin」には「ニコリと笑う」という意味があり、個人経営時から屋号として使用している「Gokigen Life Labo(ゴキゲンライフラボ)」は代表の「人生をご機嫌に生ききる人を増やしたい」という想いに基づいている。
人だけでなく、地球環境も動物も、みんながご機嫌に共存できるAll Winの世界にしたい。
この想いを実現するため、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	料理教室開催時の食品ロス量の削減に努める。 <(現状値)2023年の数値> 食品ロスの量:6kg/年	<2030年に向けた指標> 1kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3kg/年
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また子ども食堂の運営を支援する。 <(現状値)2023年の数値> ①街の美化活動:4回/年・のべ4人参加 ②子ども食堂への寄附:0円/年	<2030年に向けた指標> ①24回/年・のべ30人参加 ②1.8万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①12回/年・のべ15人参加 ②1.2万円/年
経済	自社で代理店として販売する環境配慮型の製品(石鹸、食器用洗剤、洗濯洗剤等)の販売額の拡大に努める。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型製品の販売:100万円/年	<2030年に向けた指標> 200万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 150万円/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 29日
住 所 埼玉県川越市鴨田1205-2
県内企業等の名称 株式会社イーファイン
代表者役職 氏名 代表取締役 三輪 龍仁

株式会社イーファイン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はe-group企業理念のひとつである「ありがとうで終われる社会を創るために人を思い人の為の企業であり続けよう」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	契約書などの電子化により、コピー用紙の使用量削減を図る。 <(現状値)2023年度の数値> コピー用紙使用枚数:54,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減
社会	社員参加型の地域美化活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動の実施:年10回 のべ30名参加	<2030年に向けた指標> 年30回 のべ70名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年20回 のべ50名参加
経済	ディーセントワーク促進のための女性雇用人数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 女性職員の人数:3名(3名/16名)	<2030年に向けた指標> 6名 <取組開始3年後に向けた指標> 4名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 29日
住 所 川越市南台1丁目10番12
県内企業等の名称 株式会社ニチレイフレッシュプロセス 川越センター
代表者役職氏名 代表取締役 大西 学

株式会社ニチレイフレッシュプロセス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はグループ経営理念である「くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のためエネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電力使用量:1,700,000kw/年 (製品出荷重量 月平均230tに対して)	<2030年に向けた指標> 2023年比 8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 また、子ども食堂の運営を支援する。 <(現状値)2023年の数値> ①事業所最寄り駅周辺の美化活動: 年1回 10名参加 ②製品加工の際発生する食肉の切り落とし部分の子ども食堂への無償提供:0回/年	<2030年に向けた指標> ①年4回 のべ30名参加 ②24回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回 のべ15名参加 ②12回/年
経済	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材雇用を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性の管理職割合:5.17%(3人/58人) ②高齢者(60歳以上)の雇用比率:8.5%(29人/341人)	<2030年に向けた指標> ①15% ②12% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6 年 1 月 29 日
住 所 朝霞市仲町2-2-44-7B
県内企業等の名称 株式会社フロッサ
代表者役職 氏名 代表取締役 今井恒子

株式会社フロッサ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社員一人ひとりの思い、夢の実現に向けて切磋琢磨し成長出来る会社」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自然保護の観点から、印刷物の枚数を削減しペーパーレスを推進する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙の使用枚数:6,000枚/年	<2030年に向けた指標> 4,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 5,000枚/年
社会	女性の雇用率を向上させ、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 女性雇用人数:14名(46名中)	<2030年に向けた指標> 28名 <取組開始3年後に向けた指標> 20名
経済	持続的な生産性の向上のため、資格取得者の増加を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①基本情報技術者:5名(5名/46名) ②JavaSilver:3名(3名/46名) ③ITパスポート:9名(9名/46名)	<2030年に向けた指標> ①10名 ②7名 ③18名 <取組開始3年後に向けた指標> ①7名 ②5名 ③12名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日

住 所 川口市上青木3-12-63SKIPシティA-2 904

県内企業等の名称 きりん人事労務管理事務所

代表者役職 氏名 代表 宮澤みゆき

きりん人事労務管理事務所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

きりん人事労務管理事務所の経営理念である「1社1社のニーズに合わせ、心の通ったサービスをご提供し、法律と現実の架け橋となれるよう、コンプライアンスの道案内に努め、常にお客様の利益のために全力を尽くし、企業の発展を応援する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、紙資源や資材の削減に努める。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙の使用枚数:5,000枚	<2030年に向けた指標> 2023年比 70%カット <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 40%カット
社会	社会貢献活動として募金活動を行っている団体へ寄付を行う。 <(現状値)2023年の数値> 1団体(ユニセフ)に寄付:104,868円/年 (毎月8739円×12ヶ月)	<2030年に向けた指標> 3団体に寄付 314,604円 <取組開始3年後に向けた指標> 2団体に寄付 209,736円
経済	地域の事業者との取引を増やし、中小企業の会社の成長を応援する。評価制度の浸透により、人を集め地元就職定着を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 地域事業者との取引数:94社	<2030年に向けた指標> 150社 <取組開始3年後に向けた指標> 120社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 30日
住 所 戸田市上戸田4丁目8番1号
県内企業等の名称 公益財団法人戸田市文化スポーツ財団
代表者役職氏名 理事長 川端 富士夫

公益財団法人戸田市文化スポーツ財団 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当財団は、戸田市の外郭団体及び指定管理者としての立場から、理想のまちを「共に創る」一員として、誰もが安全・安心に利用できる公共施設を管理・運営し、文化・芸術及びスポーツの振興に関する事業等を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて具体的に行動する。
管理施設では、市・企業(団体)・市民との連携を図り、様々な事業を開催し、健康で文化的な市民生活の向上と地域コミュニティの発展に寄与する。また、職場では、超過勤務の削減や休暇の取得促進など、メリハリある働きやすい環境づくりを進め、これらの活動を通じてSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	共用車の環境配慮型車両への切り替えや用紙使用量の削減を通じて、CO2排出量の削減に取り組む。 <(現状値)2022年度の数値> ①環境配慮型車両:0台(0台/3台) ②用紙購入枚数:381,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①3台/3台 ②15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①1台/3台 ②5%削減
社会	市内中学生の社会体験機会への協力や市内企業(団体)との連携事業を開催し、地域コミュニティの発展に寄与する。 <(現状値)2022年度の数値> ①社会体験施設:1施設(1施設/3施設) ②市内連携企業(団体)数:31者	<2030年に向けた指標> ①3施設/3施設 ②15%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2施設/3施設 ②5%増加
経済	超過勤務時間の削減や年次有給休暇の取得促進に取り組み、働きやすい環境づくりを進める。 <(現状値)2022年度の数値> ①超過勤務時間:10.52時間/月 ②年次有給休暇消化率:49.1%	<2030年に向けた指標> ①8.5時間/月 ②60.0% <取組開始3年後に向けた指標> ①9.5時間/月 ②52.0%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 30日
住 所 埼玉県川口市並木2-11-11
県内企業等の名称 ナビホーム株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 湯浅博美

ナビホーム株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「住まいを通して豊かな生活をもたらす」という当社のミッションに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球環境に配慮した省エネ設備の導入により、電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 電気使用量:27,153kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減
社会	社会貢献活動として、本社向かいの公園等、近隣の美化活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 美化活動:1回/年・延べ5人	<2030年に向けた指標> 3回/年・延べ15人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・延べ10人
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、高齢者の雇用を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者(60歳以上)雇用人数:2名/30名	<2030年に向けた指標> 4名/30名 <取組開始3年後に向けた指標> 3名/30名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日
住 所 川口市栄町3-10-3 3F
県内企業等の名称 株式会社A-YO商事
代表者役職氏名 代表取締役 全 心 赫

株式会社A-YO商事

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ベビー・キッズ用品の販売を行う当社は、経営理念である「子どもたちの未来を豊かに、子育ての時間をより楽しく」の考えに基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、本社の請求書、社内書類のペーパーレス化を推進し、コピー用紙使用量を削減する。 ＜(現状値)2023年の数値＞ コピー用紙使用枚数:3,000枚/年	＜2030年に向けた指標＞ 2023年比 50%削減 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 2023年比 20%削減
社会	社会貢献活動として、地域の保育園、幼稚園、児童福祉施設へ、ベビー・キッズ用品の寄贈を行う。 ＜(現状値)2023年の数値＞ ベビー・キッズ用品の寄贈:12点/年	＜2030年に向けた指標＞ 40点/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 20点/年
経済	働きがいのある職場環境作りとして、社員のワークライフバランスに取り組む。 ＜(現状値)2023年の数値＞ 年次有給休暇平均取得日数:8.6日/年	＜2030年に向けた指標＞ 12日/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月30日
住 所 入間郡三芳町みよし台7-8
県内企業等の名称 有限会社スリーエーシステム
代表者役職氏名 代表取締役 上田英雄

有限会社スリーエーシステム

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「信用はすべての基本である」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、トラックを環境配慮型車両へ入れ替える。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両の比率:25%(10台/40台) ②平均燃費:5.5km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①85%(34台/40台) ②6.5km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①45%(18台/40台) ②5.8km/ℓ
社会	女性を積極的に採用していくとともに女性リーダーを育成していく。 <(現状値)2023年の数値> ①女性従業員:16%(8名/50名) ②女性リーダー数:0名/8名	<2030年に向けた指標> ①30%(21名/70名) ②3名/21名 <取組開始3年後に向けた指標> ①25%(15名/60名) ②1名/15名
経済	全ての従業員を地元地域から雇用していることから、従業員数を増加することで地域人材の雇用を促進する。 <(現状値)2023年の数値> 従業員数:50名	<2030年に向けた指標> 70名 <取組開始3年後に向けた指標> 60名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日
住 所 埼玉県飯能市大字上名栗412番地1
県内企業等の名称 一般社団法人里山こらぼ
代表者役職氏名 代表理事 平井純子

一般社団法人里山こらぼ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は目的として掲げる「関係するみんながWellbeingであること」に基づいて行動し、持続可能な地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、電子化によるペーパーレスを進める。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:1,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%削減
社会	地域社会への貢献のため、拠点周辺の道や川の清掃を実施する。また地域の伝統行事へ参加し、保存に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> ①清掃活動:3回/年(延べ6名参加) ②伝統行事への参加:7回/年(延べ10名参加)	<2030年に向けた指標> ①10回/年(延べ20名参加) ②15回/年(延べ20名参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年(延べ12名参加) ②10回/年(延べ15名参加)
経済	地元産の野菜、ジビエ、山菜を活用したツアーを実施する。 <(現状値)2023年の数値> ツアー実施回数:12回/年	<2030年に向けた指標> 48回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 24回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日
住 所 日高市大字田波目581-3
県内企業等の名称 株式会社クリーンネス藤原
代表者役職 氏名 代表取締役 内田 一則

株式会社クリーンネス藤原 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社クリーンネス藤原は、経営理念である「地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し『地域と地球環境に配慮したより良い企業活動を行う』ことを基本理念とする」に基づき行動し地域社会の発展に貢献する。
この考えの基、環境負荷の少ないテクノロジーの選択を推進し、廃棄物処理業を通して地球環境の維持に努め、環境保全とさまざまな社会課題の解決に取り組むことでSDGsの達成に向けて貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX導入によりペーパーレス化を推進して、コピー用紙の使用量を削減する。また、省エネ機器の導入により電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:139,000枚/年 ②電気使用量:31,500kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①30%削減(97,300枚/年) ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①10%削減(125,100枚/年) ②3%削減
社会	社員参加型の美化活動を推進する。また日高市社会福祉協議会の運営を支援する。 <(現状値)2023年の数値> ①日高市の美化活動:4回/年・のべ10人参加 ②日高市社会福祉協議会支援:3万円/年	<2030年に向けた指標> ①6回/年・のべ30人参加 ②10万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5回/年・のべ20人参加 ②5万円/年
経済	従業員の働き方改革として、従業員が子育てしながら就業継続しやすい雇用環境を整える。 <(現状値)2023年の数値> 男性の育児休暇取得率:50%(1人/2人)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 75%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日

住 所 川越市今福461-1

県内企業等の名称 エースコック株式会社 東京工場

代表者役職 氏名 工場長 新津 克巳

エースコック株式会社 東京工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「『食』を創る仕事を通して社会に貢献する」のもと、環境、社会、経済を含むあらゆる側面から持続可能な社会の実現に貢献します。
また、企業スローガンである「おいしいしあわせづくりたい」を念頭に、食品メーカーならではの新しいおいしさの創造や食べる楽しさの伝達に向けて、従業員一丸となって取組みを進めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化、太陽光発電の導入などにより、CO2排出量の削減に取り組めます。 <(現状値)2022年の数値> 排出量:5240t-CO2	<2030年に向けた指標> 2022年比 6%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 3%削減
社会	工場見学を積極的に誘致し、安全で安心できる食品の製造について理解を深めていただくことで、食育・地域社会への貢献に取り組めます。 <(現状値)2023年の数値> 工場見学誘致数:0件/年	<2030年に向けた指標> 10件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2件/年
経済	職場の多様性の浸透・働きがい向上の為、海外より技能実習生を積極的に受け入れ、さらに特定技能の資格取得についてサポートに取り組めます。 <(現状値)2023年の数値> ①技能実習生受入数:0名 ②特定技能取得者数:0名	<2030年に向けた指標> ①10名(累計) ②5名(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①5名(累計) ②0名(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 30日
住 所 川越市下松原492-21
県内企業等の名称 株式会社紙商興産
代表者役職氏名 代表取締役 塚田 としみ

株式会社紙商興産

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は本業である「再生資源の収集業務」を通じて、収益金の一部をユニセフに寄付している。この活動は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減し、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:48,000枚	<2030年に向けた指標> 2023年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減
社会	ペットボトルキャップ回収により発生した収益をユニセフに寄付することで貧困を無くすことに寄与する。 <(現状値)2023年の数値> ユニセフへの寄付額:133,000円/年	<2030年に向けた指標> 300,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 200,000円/年
経済	働きやすい職場環境の整備に努め、従業員の離職率を下げる。 <(現状値)2023年の数値> 離職率:18.75%(3名/16名)	<2030年に向けた指標> 離職率5% <取組開始3年後に向けた指標> 離職率10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 埼玉県行田市栄町5-3
県内企業等の名称 サイカン工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 清水貞一

サイカン工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、地域社会に根付いた建設業として、地元地域を大切に、積み重ねてきた実績を活かし、街づくりに積極的に参加することにより、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが主体的に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境活動の推進として、社員参加型の道路や河川の清掃活動を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①川の国広援団美化活動:4回/年 延べ20人 ②彩の国ロードサポート:4回/年 延べ20人	<2030年に向けた指標> ①12回/年 延べ72人 ②12回/年 延べ72人 <取組開始3年後に向けた指標> ①8回/年 延べ48人 ②8回/年 延べ48人
社会	地域貢献の一環として、学生インターンシップの受け入れを推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①インターン受入(中学校):2校/年 ②インターン受入(高等学校):1校/年	<2030年に向けた指標> ①3校/年 ②3校/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2校/年 ②2校/年
経済	人材育成の一環として、積極的な資格取得を支援する。 <(現状値)2022年の数値> ①一級土木施工管理技士取得者:18%(6人/32人) ②二級土木施工管理技士取得者:25%(8人/32人)	<2030年に向けた指標> ①25%(8人) ②34%(11人) <取組開始3年後に向けた指標> ①21%(7人) ②28%(9人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 さいたま市岩槻区府内4-1-17
県内企業等の名称 有限会社 葵運輸
代表者役職氏名 代表取締役 木村 嘉宏

有限会社 葵運輸

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は法令順守をしながら、各種エネルギー削減、安全輸送、安定供給を目指し社会貢献したいと考えております。全社員がこのことを自覚、実践していくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	デジタルタコグラフ、ドライブレコーダー、バックモニターを搭載し、安全運転、省燃費運転を推進するとともに環境配慮型車両の導入により、環境への負担を軽減する。 <(現状値)2023年の数値> 車両搭載率:83%(23台/28台)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 90%
社会	社員の健康維持増進のため、平均有給休暇取得日数を向上させる。 <(現状値)2023年の数値> 平均有給休暇取得日数:7.2日	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数 9日
経済	多様な働き方や人材登用の推進のため、高齢者の再雇用を行う。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(65歳以上)雇用率:9%(2人/22人)	<2030年に向けた指標> 18.1% <取組開始3年後に向けた指標> 13.6%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 川口市本町4-1-8 川口センタービル8階
県内企業等の名称 川口商工会議所
代表者役職氏名 会頭 細野博隆

川口商工会議所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当所の目的である「地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与すること」に基づき行動し、会員事業所ひいては地域社会の発展に貢献する。職員ひとりひとりが真摯に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	川口商工会議所「環境アクションプラン」に沿って、タブレット等の活用により会議資料のペーパーレス化を進める。 <(現状値)2022年の数値> 用紙使用量:650,000枚/年	<2030年に向けた指標> 455,000枚/年 2022年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 585,000枚/年 2022年比 10%削減
社会	超過労働時間を減らし、職員のワークライフバランス向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> 平均時間外労働時間:12時間/月	<2030年に向けた指標> 8時間/月 2022年比 33%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 10時間/月 2022年比 17%削減
経済	セミナー開催等を通して、地域事業者の経営力強化を図り、経済活性化に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> 環境関連セミナーの開催: 0回/年 0人参加/回 経営革新計画策定支援:43件/年	<2030年に向けた指標> セミナー:2回/年 40人参加/回 策定支援:50件/年 <取組開始3年後に向けた指標> セミナー:1回/年 30人参加/回 策定支援:46件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月30日
住 所 さいたま市岩槻区本町4-7-13-2
県内企業等の名称 株式会社POP松本工務店
代表者役職 氏名 代表取締役 松本浩平

株式会社POP松本工務店はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「1つ1つの仕事を丁寧に積み上げていく」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社有車を環境配慮型(EV・ハイブリッド)車両に切替え、ガソリン使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両:0台/3台 ②ガソリン使用量:2,000ℓ/年	<2030年に向けた指標> ①3台 ②500ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1台 ②1,000ℓ/年
社会	社会貢献活動として、ユニセフに寄付活動を実施する。 <(現状値)2023年の数値> ユニセフ寄付金額:36,000円/年	<2030年に向けた指標> 360,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 108,000円/年
経済	建設業界活性化のため若年者(25歳以下)を積極的に雇用する。 <(現状値)2023年の数値> 若年者(25歳以下)雇用人数:0人/2人	<2030年に向けた指標> 3人 <取組開始3年後に向けた指標> 1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 29日
住 所 川越市大中居95-3
県内企業等の名称 株式会社ラクロ
代表者役職氏名 代表取締役 長嶋 史弘

株式会社ラクロ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「時代を知る。未来を生きる。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:30,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%削減
社会	文化遺産に関する説明会の実施を行い、地域の方々へ文化財に関する学びの場を提供する。 <(現状値)2023年の数値> 説明会の実施:0回/年	<2030年に向けた指標> 2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年
経済	若年層(40歳以下)の地域人材を積極的に採用し、文化財に関する資格保有者(埋蔵文化財調査士)を増やす。 <(現状値)2023年の数値> ①若年層の地域人材の採用:4名/13名中 ②資格保有者数(埋蔵文化財調査士):2名	<2030年に向けた指標> ①8名 ②5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①5名 ②3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 10日
住 所 埼玉県さいたま市南区根岸5-23-5
県内企業等の名称 ツルヤ交通株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 橋本 強

ツルヤ交通株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「誰もが働きやすい職場環境の構築と、地域密着型の地元に愛される企業を目指す」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両(EV車)を導入することにより、排気ガス排出量の削減を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:0台/30台 ②燃料使用量:21,757,926ℓ/年	<2030年に向けた指標> ①12台/30台 ②13,055,000ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5台/30台 ②18,137,770ℓ/年
社会	UDチャリティータクシーを導入し、売上の一部を日本赤十字社へ寄付する。 <(現状値)2022年の数値> 日本赤十字社への寄付:77,930円/年	<2030年に向けた指標> 180,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 120,000円/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性の雇用や女性管理職の登用を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用人数:8人/65人 ②女性管理職数:0人/6人	<2030年に向けた指標> ①13人/65人 ②2人/6人 <取組開始3年後に向けた指標> ①11人/65人 ②1人/6人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日

住 所 さいたま市北区宮原町1-854-1 大宮スバルビル6階

県内企業等の名称 スバル用品株式会社

代表者役職氏名 代表取締役社長 栗原 宏樹

スバル用品株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はSUBARUグループのCSR重点6領域「人を中心とした自動車文化」「共感・共生」「安心」「ダイバーシティ」「環境」「コンプライアンス」において、企業としての社会的責任を果たすことで社会から信頼される企業となり、持続的な成長を目指すとともに、愉しく持続可能な社会を実現することで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社有車を環境配慮型車両へ切り替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両の比率:14%(2台/14台) ②燃料使用量:8,576.34L/年	<2030年に向けた指標> ①30% ②2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②2022年比 3%削減
社会	社員のワークライフバランス向上として、有給休暇取得日数の増加と所定外労働時間の減少を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①有給休暇平均取得日数:10日/年 ②平均所定外労働時間:14時間/月	<2030年に向けた指標> ①15日/年 ②10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①12日/年 ②12時間/月
経済	社会問題の解決(廃棄物削減、CO2削減等)につながる製品の販売を開始する。 <(現状値)2022年の数値> 社会問題解決につながる製品:1件	<2030年に向けた指標> 7件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 3件(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 川口市川口4-2-3
県内企業等の名称 だしダイニング楓
代表者役職氏名 代表 田口 舞純

だしダイニング楓

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちの経営理念である「*心と身体が満たされる食を提供致します。*働く喜びを見出し自ら向上しようとする人を応援します。*地域と一丸となり伝えていきたい味を守ります。」に基づいて行動し、お客様ひいては地域社会の発展に貢献する。従業員ひとりひとりが真摯に事業活動に取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	調理方法や提供方法を工夫することで、食品ロス等により発生する食品廃棄量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 食品廃棄量:4,500kg/年	<2030年に向けた指標> 2,700kg/年 2022年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 3,600kg/年 2022年比 20%削減
社会	地産地消を推進するとともに地域の魅力を発信するため、埼玉県産食材の割合を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 仕入れに占める埼玉県産食材の割合:25% (埼玉県産食材数10品目/全体の食材数40品目)	<2030年に向けた指標> 50%(埼玉県産食材数20品目/全体の食材数40品目) <取組開始3年後に向けた指標> 30%(埼玉県産食材数12品目/全体の食材数40品目)
経済	フェアトレード商品のメニューを開発し取扱量を増やす。また、地域事業者から仕入れや発注を行い、地元経済の好循環を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①フェアトレード商品使用割合:0%(フェアトレード商品食材量0kg/全体の食材量60kg) ②地域事業者との取引数:5件	<2030年に向けた指標> ①100% ②10件 <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②7件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月31日
住 所 加須市割目173番地
県内企業等の名称 株式会社大熊電気工事
代表者役職氏名 代表取締役 大熊 順一

株式会社大熊電気工事はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「確かな技術が安全を作る」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社内全体が誠実に事業活動を取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、紙資源・印刷資材の削減を目指す。また、電気使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙枚数:37,200枚/年 ②電力使用量:5,181kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①30%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②5%削減
社会	地域の福祉活動に貢献する為、会社の利益の一部を赤い羽根募金に寄付する。 <(現状値)2023年の数値> 募金額:0円/年	<2030年に向けた指標> 募金額:60,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 募金額:30,000円/年
経済	社員に対する啓蒙活動に加え、働き方・やすみ方の見直し、業務効率化を推進し、年次休暇取得日数の増加を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 年次休暇平均取得日数:5日	<2030年に向けた指標> 年次休暇平均取得日数:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次休暇平均取得日数:7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 比企郡滑川町大字都25-39
県内企業等の名称 株式会社弘輝 東松山工場
代表者役職 氏名 取締役 生産本部長 村田修一

株式会社弘輝 東松山工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はSDGs(持続可能な開発目標)の達成を経営の重要課題ととらえ、会社使命として掲げている「はんだ付け総合技術のプロ集団として提供する、先進技術卓越した製品品質、高付加価値サービスの創出を持って、全世界の実装業界における接合技術の更なる進化、発展に広く積極的に寄与する」ことを通じて社会課題解決に貢献し、全てのステークホルダーの皆さまの期待に応えることを通じて、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	東松山工場と東松山テクノセンターの電気 使用量削減と紙資源の削減。 <(現状値)2023年の数値> ①電気使用量:2,273,978kwh/年 ②コピー用紙使用枚数:235,475枚/年 ※A4換算	<2030年に向けた指標> 2023年度比 ①2.5%減 ②20%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年度比 ①0.5%減 ②10%減
社会	社員参加型の美化活動や、募金活動を行 う。 <(現状値)2023年の数値> ①清掃活動:年18回 のべ102人参加 ②緑の募金付き自動販売機の売り上げ(の 5%)を寄付:30,000円/年	<2030年に向けた指標> ①年24回 のべ144人参加 ②70,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年20回 のべ116人参加 ②50,000円/年
経済	ワークライフバランス推進のため、有給休 暇平均取得率を増加、残業時間の削減を 目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①1人あたりの残業時間:15.5h/月 ②年次有給休暇取得率平均:69%	<2030年に向けた指標> ①10.0h/月 ②80% <取組開始3年後に向けた指標> ①14.0h/月 ②74%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 26日
住 所 春日部市中央6-8-19種村ビル2F
県内企業等の名称 株式会社メイセイインターナショナル
代表者役職 氏名 代表取締役 相原 健吾

株式会社メイセイインターナショナル はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人々の快適さと幸福のために」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用枚数を削減する。エネルギー使用量削減に取り組む。 <現状値2023年の数値> ①コピー用紙使用枚数:15,120枚/年 ②エネルギー使用量:12,355kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①5%削減 ②3%削減
社会	事業所周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動実施回数:1回/年 のべ2人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年 のべ8人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ4人参加
経済	環境配慮型商材(再生ポリエステル の布地)を段階的に増やしていく。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型商材取扱割合:0.6% (240m/43,500m)	<2030年に向けた指標> 5% <取組開始3年後に向けた指標> 3%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 戸田市新曽82-3 1F
県内企業等の名称 株式会社インテリジェンスドローン
代表者役職 氏名 代表取締役 野村 晃一

株式会社インテリジェンスドローン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、ITソリューションのサービス展開を通じ、顧客のDX化の推進で社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすものであり、誠実に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自然環境保全のため社内書類等のペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙の使用量:12,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 66%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 30%削減
社会	社員のワークライフバランス推進に取り組み、時間外労働時間の削減と有給休暇日数の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①平均時間外労働時間:25時間/月 ②平均有給休暇取得日数:7日/年	<2030年に向けた指標> ①4.1時間/月 ②14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①8.3時間/月 ②10日/年
経済	当社のITサービスである「リサーチパッド」を通じ、建設業界の働き方改革を推進し、地域経済に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> サービス利用:100社	<2030年に向けた指標> 250社 <取組開始3年後に向けた指標> 150社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日
住 所 所沢市御幸町6-2
県内企業等の名称 株式会社アイキューブ・マーケティング 所沢支店
代表者役職氏名 代表取締役 岩上 直也

株式会社アイキューブ・マーケティング 所沢支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「インフラサービスで新しい価値を創造し、社会に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員が一丸となって、誠実・健全に真摯に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減に取り組むため、オフィスの照明・空調に係る電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:114,000kWh/年	<2030年に向けた指標> 10%削減(102,600kWh/年) <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減(108,300kWh/年)
社会	地域の清掃活動に積極的に参加する。 <(現状値)2023年の数値> 地域の清掃活動への参加:1回/年 のべ10人	<2030年に向けた指標> 6回/年 のべ60人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ20人
経済	女性役員・管理職増加を積極的に進め、多様な働き方を実現する。 <(現状値)2023年の数値> 女性役員・管理職の割合:30.6%(15名/49名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 羽生市南7丁目2番地2
県内企業等の名称 株式会社ハトリ
代表者役職 氏名 代表取締役 羽鳥 隆行

株式会社ハトリ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の基本理念である「新しい快適空間の創造」に基づき行動し、計画的かつ効率的事業活動を行い、地域社会の発展とSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、環境に配慮した車両に順次入替えをする。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両:1台(1台/10台) ②平均燃費:23km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①4台 ②35km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①2台 ②28km/ℓ
社会	地域貢献のため、社員参加型の環境美化活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①彩の国ロードサポート:年2回 延べ22人 ②川の国応援団:年2回 延べ22人	<2030年に向けた指標> ①年3回 延べ36人 ②年3回 延べ36人 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回 延べ24人 ②年2回 延べ24人
経済	ワークライフバランス推進のため、有給休暇取得日数の増加を図る。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得日数:5日	<2030年に向けた指標> 12日 <取組開始3年後に向けた指標> 8日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 入間郡毛呂山町市場415-1
県内企業等の名称 株式会社関越物産 埼玉工場
代表者役職 氏名 代表取締役 後藤真彦

株式会社関越物産 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は5つの企業方針に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減の一環として電力使用量、コピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①電力使用量:2,804,356kwh/年 ②コピー用紙使用量:2,975,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①3%削減 ②3%削減
社会	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇の取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:8日	<2030年に向けた指標> 12日 <取組開始3年後に向けた指標> 10日
経済	女性の管理職登用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる社会を目指す。また、60歳以上の高齢者の雇用(65歳以上の再雇用)を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性管理職の数:2名(2名/41名) ②高齢者雇用数:30名(30名/370名)	<2030年に向けた指標> ①5名 ②35名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②33名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月25日
住 所 埼玉県さいたま市中央区上落合2-6-1 3105
県内企業等の名称 株式会社ミニークホールディングス
代表者役職氏名 代表取締役 寺脇 正徳

株式会社ミニークホールディングス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「地域一番店を目標に皆様に愛される車買取専門店を目指し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明機器をLEDに順次入れ替えるなど、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:40,000kw/年 ②LED化の割合:30%(30箇所/100箇所)	<2030年に向けた指標> ①2023年比:20%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比:5%削減 ②60%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 街の美化活動等のボランティア活動:0回/年・ のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 5回/年・のべ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・のべ10人参加
経済	販売車両の内、環境配慮型車両の割合を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両台数:120台/年 ②全販売車両台数に対する割合:10%	<2030年に向けた指標> ①1,200台/年 ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①300台/年 ②25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 さいたま市緑区三室1501-1
県内企業等の名称 株式会社丸正サンキョー
代表者役職氏名 代表取締役 千葉晃嗣

株式会社丸正サンキョー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『気配り心配り』と『かゆいところに手が届く社員でありなさい』『より良い物づくり』をモットーに基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から、DX化によるペーパーレスを促進する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:50,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 地域美化活動の実施:6回/年 のべ60人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年 のべ180人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年 のべ140人参加
経済	多様な働き方を推奨する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用者数:3人(3人/32人)	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日

住 所 さいたま市浦和区仲町3-13-10

県内企業等の名称 株式会社フソウ 埼玉営業所

代表者役職 氏名 所長 久保田 洋一

株式会社フソウ 埼玉営業所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客さまが喜ぶことを追求し、持続可能な地域社会を追求し、社員の人生が豊かになることを追求する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点からペーパーレスを推進する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙の利用:17,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 5%削減
社会	地域社会貢献のため、社員参加型の美化活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 彩の国ロードサポートや川の国応援団などの活動:3回/年 のべ15人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年 のべ25人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 のべ20人参加
経済	年次有給休暇の取得率向上ワークライフバランス向上のため、年次有給休暇の取得を促進する。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 さいたま市見沼区大和田町1-1395
県内企業等の名称 株式会社リフォまる
代表者役職氏名 代表取締役 古川 亮一

株式会社リフォまる

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人に企業に頼られる」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙使用量を削減する。また、省エネ機器を導入し電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用量:15,000枚/年 ②電気使用量:8,650kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	女性や地域人材を積極的に採用する。また、女性を管理職に登用しダイバーシティ経営を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性従業員数:3名/8名 ②女性管理職数:0名/3名 ③地元人材人数:8名/8名	<2030年に向けた指標> ①5名 ②2名 ③11名 <取組開始3年後に向けた指標> ①4名 ②1名 ③9名
経済	環境に配慮した材料や低炭素の素材を選んだリフォームを増加させる。また、地域の事業者との取引件数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①環境に配慮したリフォーム:10件/年 ②地域の事業者との取引件数:15社/年	<2030年に向けた指標> ①20件/年 ②30社/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①13件/年 ②23社/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 川口市末広1-7-5-605
県内企業等の名称 株式会社コマドデザイン
代表者役職氏名 代表取締役 福井 千波

株式会社コマドデザイン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、下記を経営理念として掲げている。当社の経営理念とSDGsには高い親和性があるものと認識し、自社の発展と地域の発展の両面を実現するべく、SDGsの達成に貢献していく。
<経営理念> ●私たちはワクワク企画創出集団として、デザイン・アイデアを通じて地域の笑顔を創ります。●私たちはプロ意識を持ち、誠意・情熱溢れる提案をお届けします。●私たちはお互いに思いやりを大切に、一人一人の夢を実現できる最幸な企業を目指します。 Let's make smiles with passion in the community!!

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用量を削減する。また、省エネ機器を導入しエネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:1,200枚/年 ②エネルギー使用量:10,000kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①50%削減 ②20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①25%削減 ②10%削減
社会	地域貢献活動として、他企業・他団体とも連携し「MOTOGO MARCHE」等の地元のイベントを企画運営・デザイン提供などを行っている。 <(現状値)2023年の数値> イベントの企画運営:1件/年・延べ1,000人参加	<2030年に向けた指標> 5件/年・延べ5,000人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2件/年・延べ3,000人参加
経済	女性起業家を支援する「AFEKT」等のプロジェクトにより、女性が活躍できるまちづくりに貢献する。 <(現状値)2023年の数値> 女性起業家支援プロジェクト件数:12件/年	<2030年に向けた指標> 42件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 27件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 2月 1日
住 所 さいたま市西区佐知川1271-19
県内企業等の名称 株式会社 雅新聞店
代表者役職氏名 代表取締役 轟本雅志

株式会社 雅新聞店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「幸せになろうよ」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、電気使用量を削減する。 また、DX化等によりコピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①電気使用量:2,506kwh/年 ②コピー用紙使用量:150,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①20%削減 ②20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②15%削減
社会	社会貢献活動として、会社周辺の美化活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動:0回/年	<2030年に向けた指標> 12回/年・延べ20名 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・延べ10名
経済	高齢者を積極的に雇用し、多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(60歳以上)雇用率:20%(12人/60人)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 川口市青木2-2-11 1F
県内企業等の名称 行政書士・社会保険労務士And More総合事務所
代表者役職氏名 代表 山室 奈美

行政書士・社会保険労務士And More総合事務所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、下記を経営理念として掲げている。当社の経営理念とSDGsには高い親和性があるものと認識し、自社の発展と地域の発展の両面を実現するべく、SDGsの達成に貢献していく。

<企業理念>

- 幅広い提案力でお客様が飛躍するためのサポートをします
- いつでも間口を広げ「あなたの身近な街の法律家」として信頼される事務所を目指します
- 女性もいきいきと活躍する社会のために、行動し続けていきます

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:3,600枚/年	<2030年に向けた指標> 1,200枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2,400枚/年
社会	社会貢献活動として、社会福祉協議会や子ども食堂へ寄付をする。 <(現状値)2023年の数値> 寄付額:10,000円/年	<2030年に向けた指標> 20,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 150,00円/年
経済	女性起業家を支援する新規プロジェクトにより、女性の活躍の場を広げる。 <(現状値)2023年の数値> 女性起業家支援プロジェクト支援人数:0人	<2030年に向けた指標> のべ50人/年 <取組開始3年後に向けた指標> のべ30人/年

【記載留意点】

- 本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- (様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は数値目標を記載してください。
- SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 さいたま市大宮区土手町 3-149-1
県内企業等の名称 株式会社さくら研究所
代表者役職氏名 代表取締役 今井乃亜子

株式会社さくら研究所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「日本の素晴らしい文化、商品を世界に！ 世界の素晴らしい文化、商品を日本へ！今を生きる喜びを胸に、人とものを繋ぐお手伝い致します。」に基づき、地域社会に留まらず、日本の発展に貢献します。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、各社員が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化などによりコピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:34,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 30%削減
社会	女性従業員雇用人数を増やし、女性が働きやすい企業を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 女性従業員数:0人/1人	<2030年に向けた指標> 2人 <取組開始3年後に向けた指標> 1人
経済	環境配慮型商品(化粧品類)の品目を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型商品:0品目/年	<2030年に向けた指標> 3品目/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1品目/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 埼玉県和光市南1-2-20
県内企業等の名称 株式会社ワイズ高橋
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 毅

株式会社ワイズ高橋 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、自動車の販売によってインフラ整備を支えることで、和光市を中心とした埼玉県の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減に取り組むため、オフィスの照明・空調等に係る電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量: 51,523kWh/年	<2030年に向けた指標> 5%削減(48,947kWh/年) <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減(49,977kWh/年)
社会	地域の活性化のため、地域の清掃等のボランティア活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> ボランティア活動への参加: 年0回 のべ0人	<2030年に向けた指標> 年2回 のべ10人 <取組開始3年後に向けた指標> 年1回 のべ5人
経済	自動車販売を通じて地域活性化、地域のインフラ整備を支えるため、地元企業及び地元市民の新規取引数の増加を図る。 <(現状値)2023年の数値> 市内の顧客新規取引数: 8人/年	<2030年に向けた指標> 25人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 埼玉県朝霞市膝折町4-6-3
県内企業等の名称 株式会社高山
代表者役職 氏名 代表取締役社長 高山 大輔

株式会社高山 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の環境方針である「資源を大切に、自然にやさしい活動を～地球と共存する為に」に基づき行動し、将来に渡り社会貢献を果たすべく成熟した企業を目指して参る。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 電気使用量:348,076kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 10%削減(313,268kwh/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減(330,672kwh/年)
社会	従業員の年次休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 1人当たり平均年次休暇日数:10日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 13日/年
経済	高齢者の雇用比率を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用比率:4.5%(1人/22人)	<2030年に向けた指標> 13%(3人/23人) <取組開始3年後に向けた指標> 8.7%(2人/23人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 埼玉県越谷市南越谷1-2933-3
県内企業等の名称 株式会社昭電エンジニアリング
代表者役職 氏名 代表取締役 藤田昌樹

株式会社昭電エンジニアリング はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社昭電エンジニアリングは、「よりよき社会環境創りに寄与するため技術を高め、感性を磨きお客様が満足する最高の製品(施工)をコンプライアンスを基に継続的に提供し、信用第一の健全経営で、企業価値を高め、社員の生活向上と広く社会の活性化に貢献する。」の会社理念の元、地域の環境、社会に貢献し、SDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	気候変動対策に貢献するため、営業車における環境配慮型車両への切り替えやペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両の割合:0%(0台/6台) ②コピー用紙使用量:27,200枚/年	<2030年に向けた指標> ①50%(4台/8台) ②2023年比50%削減(13,600枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> ①20%(1台/6台) ②2023年比20%削減(21,760枚/年)
社会	越谷市における浸水被害対策である水防活動に参加する。また、地域の美化活動を実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①水防活動への参加:2回/年 延べ2人参加 ②地域の美化活動の実施:2回/年 延べ2人参加	<2030年に向けた指標> ①2回/年 延べ3人参加 ②3回/年 延べ4人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 延べ2人参加 ②2回/年 延べ3人参加
経済	働きがいのある職場とするため社員の資格取得を推進する。また、再生可能エネルギーの普及促進に向けて、地域の太陽光パネル設置工事の受注件数を増やす。 <(現状値)2023年の数値> ①国家資格の取得者数:延べ17人 ②太陽光パネルの設置受注工事件数:1件/年	<2030年に向けた指標> ①延べ20人 ②3件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①延べ18人 ②2件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6 年 2 月 1 日
住 所 埼玉県川越市下赤坂1800-3
県内企業等の名称 株式会社ホートー
代表者役職 氏名 代表取締役 栃原 景春

株式会社ホートー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業使命感である「信義を以て安心・安全街づくり」に基づき行動し、将来に渡り社会貢献を果たすべく成熟した企業を目指して参る。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生資源としての利用が求められる建設発生土の受入及び改良土の利用・販売を増やす。 <現状値(2022年の数値)> ①建設発生土の受入:11,000t/年 ②改良土の利用・販売:3,300t/年	<2030年に向けた指標> ①18,000t/年 ②14,400t/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①15,000t/年 ②7,500t/年
社会	従業員の年次休暇取得日数を増やす。 <現状値(2022年の数値)> 年次休暇取得日数:1人当たり平均8日	<2030年に向けた指標> 1人当たり平均13日 <取組開始3年後に向けた指標> 1人当たり平均10日
経済	多様な働き方を推進し高齢者(65歳以上)の雇用比率を向上する。 ※定年年齢を60歳⇒65歳へ変更予定。 <現状値(2022年の数値)> 高齢者の雇用比率:8%(4人/45人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率16%(8人/50人) <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率12%(6人/50人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月31日
住 所 鴻巣市人形2-2-65
県内企業等の名称 株式会社 林医療サービス
代表者役職 氏名 代表取締役 林 健次

株式会社 林医療サービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人と人との懸け橋になる」を心がけ、日々行動しています。この考え方は持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、SDGsの達成に向けて誠実に取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内間での資料及びFAXでのやり取りをペーパーレス化し、コピー用紙の使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:20,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 30%削減(14,000枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 15%削減(17,000枚/年)
社会	子育て応援基金への寄付及び子ども食堂等のボランティア活動へ参加する。 <(現状値)2023年の数値> ①寄付:0円/年 ②ボランティア活動:0回/年・のべ0人参加	<2030年に向けた指標> ①50,000円以上/年 ②1回以上/年・のべ5人以上参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①50,000円/年 ②1回/年・のべ2人以上参加
経済	地域の活性化を推進するため、埼玉県内での医療機関の新規取引先を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 県内の取引先:累計28件	<2030年に向けた指標> 県内新規取引先数 累計35件 <取組開始3年後に向けた指標> 県内新規取引先数 累計30件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 1日
住 所 蓮田市大字根金1257
県内企業等の名称 株式会社トムス
代表者役職 氏名 代表取締役 上崎 万澄美

株式会社トムス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「お客様の個性に合わせた包括的な物流サービスの提供」を実現するために、顧客第一のもと社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	帳簿の電子保存促進、及び裏紙の再利用によりコピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:120,131枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 10%削減(108,000枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 5%削減(114,000枚/年)
社会	社会貢献の推進として、事業所周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動実施回数:2回/年・のべ10人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・のべ15人参加
経済	労働環境の整備に努め、従業員の年次休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 年次休暇平均取得日数:7日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 2月 1日
住 所 所沢市東所沢和田三丁目1番地10
県内企業等の名称 株式会社木下フレンド
代表者役職 氏名 代表取締役 木下 公次

株式会社木下フレンド はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は廃棄物処理業者として、循環型社会の構築を目指し、業務を通じて、すべての方の環境保全に対する意識を具現化し、住みやすい社会と快適な活動基盤を提供することにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物の選別技術を向上することで、廃棄物の中間処理事業の高度化を図り、廃棄物のリサイクル率を向上させる。 <(現状値)2022年の数値> 廃棄物のリサイクル率:84% (16,000t/19,000t)	<2030年に向けた指標> 90%(17,100t/19,000t) <取組開始3年後に向けた指標> 87%(16,530t/19,000t)
社会	年間休日を増加し、労働環境の改善に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 年間休日:105日/人	<2030年に向けた指標> 年間休日:110日/人 <取組開始3年後に向けた指標> 年間休日:107日/人
経済	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の管理職割合:6%(2人/34人) ②高齢者(65歳以上)の雇用比率:24% (66人/276人)	<2030年に向けた指標> ①11%(4人/36人) ②30%(84人/280人) <取組開始3年後に向けた指標> ①8%(3人/35人) ②27%(75人/278人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月1日
住 所 埼玉県さいたま市岩槻区城南4丁目7番61号
県内企業等の名称 株式会社岡電設
代表者役職 氏名 代表取締役 岡 晃司

株式会社岡電設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、建築物内の配線配管器具取付を行う電気工事業者であり、通常的一般建築物(マンション)に限らず、公共建物(小中学校や施設)の施工も取り扱っているため、公共施設を利用する人々が、安全に・安心した生活を送れるようにする事を経営理念とし、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 排出量削減のため、現在の社用車を全て環境配慮型車両(ハイブリット車または電気自動車)に入れ替える。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両率:0%(0台/5台)	<2030年に向けた指標> 83.3%(5台/6台) <取組開始3年後に向けた指標> 33.3%(2台/6台)
社会	地域活性化のため、地域の清掃・美化活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> 清掃・美化活動:4回/年・のべ5人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ15人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・のべ6人参加
経済	女性の活躍を推進するため、女性社員の登用・育成を行う。 <(現状値)2023年の数値> 女性従業員数:1人/6人	<2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 埼玉県さいたま市岩槻区飯塚1232-1
県内企業等の名称 株式会社アップテール
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 宏政

株式会社アップテール はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、埼玉県・さいたま市の管工事業を主として、お困り事解決を最優先として取り組んであり、誰一人として取り残さない安定した生活を送れるようにすることを経営理念としている。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 排出量削減のため、現在の社用車を全て環境配慮型車両(ハイブリット車または電気自動車)に入れ替える。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両率:10%(1台/10台)	<2030年に向けた指標> 60%(6台/10台) <取組開始3年後に向けた指標> 30%(3台/10台)
社会	ワークライフバランスを考慮した多様な人材が活躍できる職場環境を構築し、外国人実習生や女性社員を増やす。 <(現状値)2023年の数値> ①外国人実習生数 2人/10人 ②女性従業員数 0人/10人	<2030年に向けた指標> ①6人 ②2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②1人
経済	生産性を向上し、一人当たりの時間外労働時間を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 平均時間外労働時間:30時間/月	<2030年に向けた指標> 20時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 25時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 さいたま市見沼区蓮沼1283-1
県内企業等の名称 金子電気工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 金子 史敬

金子電気工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「仲間」とともに成長していく企業になるべく、従業員一人一人を尊重した経営を行う。誰一人取り残さないというSDGsの理念に共感し「関わる人が豊かに」なれる持続可能な企業を目指して、社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務で使用するコピー用紙の使用量削減を図り、環境問題への貢献を図る。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:5,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 (4,000枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減 (4,500枚/年)
社会	地域活性化に向けて、地域・街の美化活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動への参加件数:0件/年 のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 1件/年 のべ3人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 1件/年 のべ1人参加
経済	業務効率化により、残業時間削減を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 一人当たりの残業時間:4時間/月	<2030年に向けた指標> 1時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 2時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日

住 所 さいたま市西区内野本郷219-3

県内企業等の名称 株式会社イマギレ

代表者役職氏名 代表取締役 今給黎 宣成

株式会社イマギレ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「レンタルを基盤とした複合サービスを通して、ヒト・まち・未来を支えるエッセンシャルカンパニー」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明器具のLED化などを進めることで電力使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①LED化率:28%(443灯/1,590灯) ②電力使用量:686,619kwh/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②2023年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②2023年比 5%削減
社会	街の美化活動や寄付型自動販売機の設置によって、社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①街の美化活動:0回/年・のべ0人参加 ②寄付型自動販売機の設置:0事業所(0事業所/20事業所)	<2030年に向けた指標> ①30回/年・のべ150人参加 ②14事業所 <取組開始3年後に向けた指標> ①10回/年・のべ75人参加 ②9事業所
経済	業務の効率化による休日数の増加や目標管理による有給休暇取得日数の増加で、働きやすい環境づくりを推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①年間休日数:114日/年 ②平均有給休暇取得日数:10.8日/年	<2030年に向けた指標> ①125日/年 ②12.6日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①120日/年 ②11.5日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 さいたま市大宮区桜木町1-11-5
県内企業等の名称 株式会社エイチワン
代表者役職氏名 代表取締役社長執行役員 金田 敦

株式会社エイチワン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念に掲げる『『尊重 信頼 挑戦』そこから生まれる夢の実現』に立脚し、従業員一丸となりESG(環境・社会・ガバナンス)各領域の諸施策を推進していくことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	高効率設備への入替え、太陽光パネルの効率的な使用、その他省エネ活動によりCO2排出量を削減し、カーボンニュートラル達成を目指す。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量: 13,094t-CO2/年※ ※ロケーション基準をもとに算出	<2030年に向けた指標> 8,791t-CO2 <取組開始3年後に向けた指標> 12,429t-CO2
社会	子ども育成イベントへの協賛、木育に資する木製おもちゃの提供等により、子どもたちの将来を支援する。 <(現状値)2023年の数値> 拠出額: 300,000円	<2030年に向けた指標> 2,400,000円(2023年度からの累積) <取組開始3年後に向けた指標> 1,200,000円(2023年度からの累積)
経済	ジェンダー平等の促進のため、女性管理職数を向上させ、多様な人材が活躍できる環境の構築していく。 <(現状値)2023年の数値> 女性管理職数: 3人(全管理職数: 206人)	<2030年に向けた指標> 6人以上 <取組開始3年後に向けた指標> 4人以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月31日
住 所 深谷市人見399-4
県内企業等の名称 株式会社エコー
代表者役職氏名 代表取締役 逸見 公一

株式会社エコー

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「顧客及び社会に喜ばれる堅実な社業の発展を目標に知識・技術の向上を目指す」「社員一人ひとりが業務に対して誇りを持てるよう意識改革・レベルアップを図る」「事業活動の成果を地域に還元し社会的責任を果たすことで豊かな地域社会づくりに貢献する」を経営理念としています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷軽減のためコピー用紙の使用量を削減するとともに、LED照明へ切り替えることで電力使用量を削減していく。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:38,174枚/年 ②LED照明の割合:0%(0台/30台)	<2030年に向けた指標> ①2023年比 30%削減 ②80% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②10%
社会	彩の国ロードサポートなどのボランティア活動に社員が参加することで社会に貢献していく。 <(現状値)2023年の数値> ボランティア活動の参加:4回/年・のバ4人	<2030年に向けた指標> 6回/年・のバ6人 <取組開始3年後に向けた指標> 5回/年 のバ5人
経済	ノー残業デーを別日にずらすなど柔軟に対応することで履行を徹底し、働き方改革を推進していく。 <(現状値)2023年の数値> ノー残業デーの履行率:13.1%(5日/38日)	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日

住 所 埼玉県さいたま市浦和区高砂1丁目13番4号オリコ浦和ビル5階

県内企業等の名称 株式会社オリエントコーポレーション さいたま支店

代表者役職氏名 支店長 吉田 博嗣

株式会社オリエントコーポレーション さいたま支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、ステークホルダーの期待や要請を踏まえ、様々な社会課題のなかから優先的に取り組む重要テーマを選定し、基本理念に掲げる「社会に貢献する企業」に相応しい金融商品・サービスの提供などの取組を通じて、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動に伴う環境負荷の低減のため、コピー用紙の使用抑制や社用車の保有台数減に取り組んでいきます。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙購入量:112,500枚/年 ②社用車保有台数:16台 ※さいたま支店での実績	<2030年に向けた指標> ①20%削減 ②20%縮減 <取組開始3年後に向けた指標> ①15%削減 ②10%縮減
社会	持続可能な社会の創出に貢献するため、森林保全活動や金融教育を実施します。 <(現状値)2023年の数値> ①森林整備活動:1回/年(のべ55人参加) ②金融教育:2回/年(のべ600人) ※全社での実績	<2030年に向けた指標> ①1回/年(のべ150人) ②2回/年(のべ1700人) <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年(のべ100人) ②2回/年(のべ960人)
経済	女性管理職割合の増加と社員の副業支援によって、持続的に活躍・成長できる企業風土と働く環境を確立します。 <(現状値)2023年の数値> ①女性管理職割合:26.2%(365人/1,395人) ②社内外副業プログラム参加者:のべ80人 ※全社での実績	<2030年に向けた指標> ①12%増加 ②のべ550人 <取組開始3年後に向けた指標> ①9%増加 ②のべ200人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 川越市下松原492-21
県内企業等の名称 株式会社アイティ商事
代表者役職氏名 代表取締役 塚田 功

株式会社アイティ商事

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は本業である「再生資源の収集業務」を柱に、様々な環境負荷の削減を目指している。この活動は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減すると共に事務所の蛍光灯をLEDに変更し環境負荷の軽減を目指す。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用枚数:720,000枚/年 ②LED照明使用率:0%(0部屋/2部屋)	<2030年に向けた指標> ①30%削減 ②使用率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①10%削減 ②使用率50%
社会	地域の清掃活動を行い、地域住民とのふれあいと社会貢献に努める。 <(現状値)2023年の数値> 地域の清掃活動:2回/年・延べ16人参加	<2030年に向けた指標> 地域の清掃活動:12回/年・延べ100人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 地域の清掃活動:6回/年・延べ50人参加
経済	半年ごとに社長と従業員間で個別面談を実施し、従業員とのコミュニケーションを深めることで、働きやすい職場環境の整備に努め、従業員の離職率を下げる。 <(現状値)2023年の数値> 年間離職率:16.7%(1名/6名)	<2030年に向けた指標> 年間離職率0% <取組開始3年後に向けた指標> 年間離職率0%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 埼玉県本庄市児玉町塩谷587-1
県内企業等の名称 株式会社細田設備工業
代表者役職氏名 代表取締役 細田明

株式会社細田設備工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「顧客第一、品質第一、信頼第一」をもとに地域社会に貢献します。
そのためにも社員一丸となって目標に取り組み、持続可能でより良い社会の構築を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を環境配慮型車両にすることで、CO2排出量を削減していく。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両台数:2台/15台	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両台数:6台/15台 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両台数:4台/15台
社会	赤い羽根共同募金への寄付することで、地域福祉の推進に貢献していく。 <(現状値)2023年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 20,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10,000円/年
経済	ICTの導入を進めることで、社員の業務負担を軽減し、有給休暇を取得しやすい環境を整えていく。 <(現状値)2023年の数値> 平均有給取得日数:6日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給取得日数:10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給取得日数:8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 埼玉県本庄市児玉町塩谷587-1
県内企業等の名称 株式会社ホソダコーポレーション
代表者役職氏名 代表取締役 細田明

株式会社ホソダコーポレーション はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「地域に喜ばれるお店を目指す」を目標として掲げており、これは地域のお客様を大切にすると同時に従業員を大切にすることを表している。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、実現することでSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を環境配慮型車両にすることで、CO2排出量を削減していく。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両台数:0台/3台	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両台数:3台/3台 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両台数:1台/3台
社会	赤い羽根共同募金への寄付することで、地域福祉の推進に貢献していく。 <(現状値)2023年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 20,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10,000円/年
経済	ICTの導入を進めることで、社員の業務負担を軽減し、有給休暇を取得しやすい環境を整えていく。 <(現状値)2023年の数値> 平均有給取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給取得日数:9日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給取得日数:7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日

住 所 埼玉県狭山市新狭山2-12-27

県内企業等の名称 エア・ウォーター・メディカル株式会社

代表者役職氏名 代表取締役 中山 恵嗣

エア・ウォーター・メディカル株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客さまに喜ばれる商品づくりを通してお客さまとともに幸せになる」に基づき行動する医療機器メーカーです。私たちの事業活動そのものがヒトの健康と福祉に直結するものであり、事業活動を通して医療・社会に貢献することを目指しています。私たちが創る製品やサービスは、お客さまを安心・安全で満たすためのもの、私たちの仕事の産物は私たち自信が達成感を味わえる成果物を目指し全ての従業員が取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両に切り替えることで環境負荷軽減に取り組んでいく。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両の台数:0台/2台 ②平均燃費:6.5km/L	<2030年に向けた指標> ①2台/2台 ②25km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①1台/2台 ②15km/L
社会	活動機会を増やすことでより多くの方に献血に参加していただく。 <(現状値)2023年の数値> 献血参加人数:年1回 のべ11人	<2030年に向けた指標> 年3回 のべ30人 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回 のべ20人
経済	継続的に啓蒙活動を行うことで年次休暇取得平均日数の増加を図っていく。 <(現状値)2023年の数値> 年次休暇取得平均日数:10日	<2030年に向けた指標> 年次休暇取得平均日数:13日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次休暇取得平均日数:11日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日
住 所 所沢市東住吉7番地8号 富士山ビル5F
県内企業等の名称 株式会社iサポート
代表者役職氏名 代表取締役 岩上 直也

株式会社iサポート はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「クライアントへの企業貢献、社会貢献によって「ありがとう」が溢れる社会を実現する人材サービス会社」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員が一丸となって、誠実・健全に真摯に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減に取り組むため、オフィスの照明・空調に係る電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:36,000kWh	<2030年に向けた指標> 10%削減(32,400kWh) <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減(34,200kWh)
社会	清掃活動を行うなど地域活動へ積極的に参加していく。 <(現状値)2023年の数値> 地域の清掃活動への参加:1回/年 のべ5人	<2030年に向けた指標> 6回/年 のべ50人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ20人
経済	女性役員・管理職の登用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる社会を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 女性役員・管理職数:25.9%(7名/27名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 35%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。